

インドネシア国ジャカルタ市
家族計画プロジェクト
エバリュエーション調査団報告書

1985年12月

国際協力事業団
医療協力部

医 業

J R

85 — 56

JICA LIBRARY



1029121[9]

| | |
|---------------------|------|
| 国際協力事業団 | |
| 受入 月日 '86. 5. 27 | 108 |
| 登録No. 12700 | 98.2 |
| | MCS |

は　じ　め　に

世界第5位の人口を持つインドネシアは、高い人口増加率、人口の都市集中、人口分布の不均衡から派生する種々の社会問題を有しており、その対策は1957年に始まった民間レベルの家族計画活動を端緒とし、1969年には国家家族計画5カ年計画が策定され、家族計画プログラムが経済社会開発計画の一環として実施されることになった。

わが国は同国からの要請を受け、1965年に設立された国家家族計画調整委員会 (National Family Planning Coordinating Board = NFPCB = BKKBN) の活動に対し、1969年10月、家族計画プロジェクトを開始した。その後、1977年7月、1980年3月とR/Dを締結の上、プロジェクトを延長し、1982年1月に現行R/Dを締結し、ジャカルタ市を中心に3年間の協力活動を実施してきた。

当事業団は、現行R/Dに基づく第4次の協力を中心に、過去15年半の成果等につき、インドネシア側と協議の上評価すると共に今後の協力の可能性につき調査することを目的として、昭和60年2月4日から16日まで、エバリュエーション調査団を同国に派遣した。本報告書は同調査団の調査結果を取り纏めたものである。

ここに、同調査団の団員及び本プロジェクトの実施にご協力いただいた関係者、機関各位に対し、深甚なる謝意を表する次第である。

1985年12月

国際協力事業団

理事 末永昌介

1 経済・社会開発計画概要

1-1 インドネシアの概要

- 面 積 1,919 千km² (日本の 5.2 倍)
- 人 口^(a) 152,598 千人
(1982 年央)
- 政 体 立憲共和制
元首: 大統領。スハルト (SOEHARTO)
- 民 族 インドネシア民族 (ジャワ族、スンダ族、ミナンカバウ族等多数の種族に分れる)。
- 言 語 インドネシア語 (国語) の他、ジャワ語、スンダ語等の多数の種族語が使用されている。
- 宗 教 イスラム教徒 87.5 %, キリスト教徒 7.5 %, ヒンズー・仏教徒 2.8 %, 儒教徒 1.7 %, 原始宗教その他 0.5 %
- 教 育 小学校 6 年 (義務制), 中学校 3 年, 高校 3 年, 大学は学部により異なるが平均 5 年。
小学校年令層に占める就学者数 (1981)^(b): 100 %
中学校 “ : 30 %
成人識字率 (1978)^(c) : 62.0 %
- 貿 易 (1982)^(d) 貿易額 (輸出入総額): 39,188 百万米ドル
輸出額 (FOB) : 22,329 百万米ドル
日本, アメリカ, シンガポール, オーストラリア, フィリピン
輸入額 (CIF) : 16,859 百万米ドル
日本, アメリカ, シンガポール, ドイツ, イギリス
- 外 貨 準 備 総 額^(b) 6,248 百万米ドル
(1982)
- 対外公的債務残高^(b) 18,421 百万米ドル (対 GNP 比 21.1 %)
- 債 務 返 済 比 率^(b) 対 GNP 比 2.6 % 対輸出比 8.3 %
(1982)
- GNP (1982)^(a) 88,960 百万米ドル (1 人当たり 580 米ドル)
- 消費者物価指数^(c)

| | 1981 | 1982 | 1983 |
|--|-------|-------|-------|
| | 112.2 | 122.9 | 137.4 |

● 会 計 年 度 4 月 1 日 - 3 月 31 日

● 援 助 の 要 請

(1) 無償資金協力・技術協力

関係各省庁は、各々所管分野の援助対象案件に関し、いずれの先進国に要請するかを含め、国家開発企画庁 (BAPPENAS) に説明の上、了解を求め (BAPPENAS の了解が得られれば、ブルー・ブックに掲載される)、その後各国別要請案件を大統領府技術協力調整委員会に持ち込む。同委員会は、関係各省庁より持ち込まれた援助要請案件を整理の上、再度 BAPPENAS と協議しつつ、各援助国政府に対し援助要請を提出する。

(2) 借 款

関係各省庁は、援助要請案件リストを毎年作成し、年末にかけて BAPPENAS に持ち込み説明する。BAPPENAS はこれを整理の上ブルー・ブックを作成し、各援助国別に援助要請リストを作成、提示する。どのプロジェクトをどの援助国政府に要請するかは、BAPPENAS が関係省庁の希望をも踏まえつつ決定する。

(出 典) (a): 世銀, World Bank Atlas 1984 (b): 世銀, 世界開発報告 1984 (c): 世銀, World Tables 1983

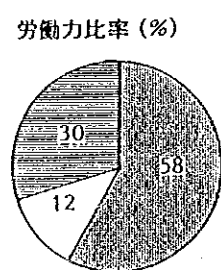
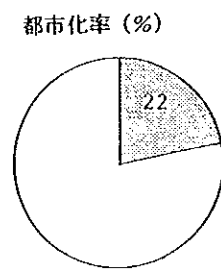
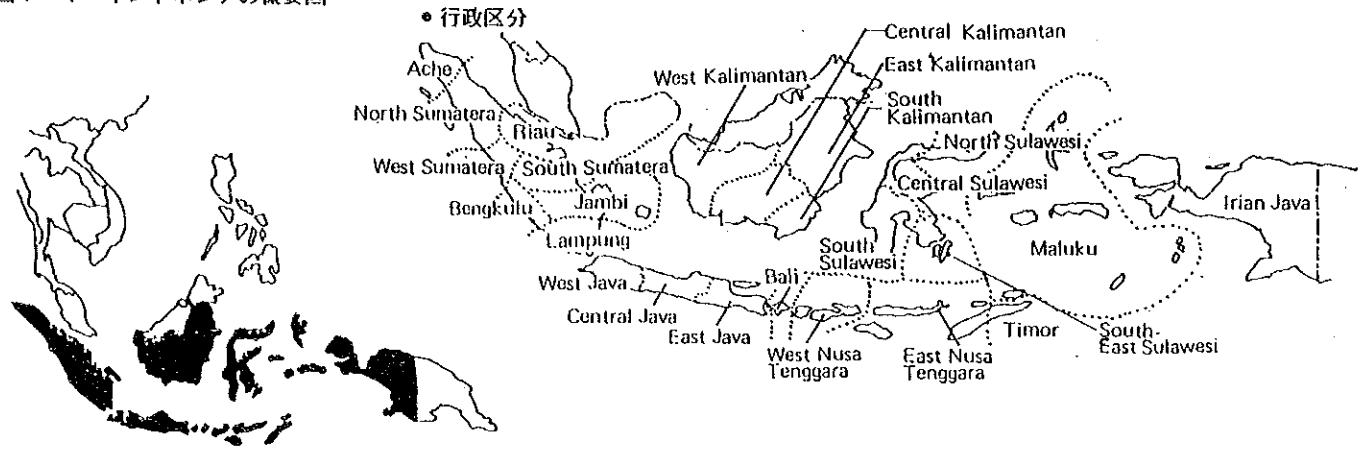
(d): IMF, Direction of Trade Statistics Yearbook 1984 (e): IMF, International Financial Statistics, October 1984

インドネシアは、南北約1,900キロ、東西約5,100キロにわたって散在する大小1万余の島々から成り、年平均気温27℃の熱帯性気候である。

インドネシアの歴史は、①ヒンズー教文明時代、②イスラム教文明時代、③オランダ統治時代、④独立とスカルノ時代の4期に大別することができる。第2次大戦中日本の占領下にあったインドネシアは、1945年戦争終結とともにオランダへの復帰を拒否し、独立を宣言し、4年余にわたる武力闘争の後、1950年インドネシア共和国となり、憲法を公布した。

混迷する政党政治を経て、権力を得たスカルノ大統領は、軍と共産党の支持を背景に協力的な反帝反植民地闘争（外国企業の接収、マレーシア対決闘争等）を展開したほか、共産圏への傾斜を深め、国連脱退（65年）など急進的外交政策をとったが、政権末期には経済危機と混乱が深まった。68年に誕生したスハルト現政権は「新秩序」の標語のもと、国連復帰、マレーシア紛争和解を図り、ASEANの協力と西側への傾斜を強める一方、実務的内閣で経済開発を進めてきた。しかしながら、国家歳入の6割、輸出の8割を石油に依存するインドネシア経済が81年以降、世界不況による石油減産で大きな打撃を受けたため、数々の経済政策がとられた。今後、長期的には、石油に過度に依存しない産業構造への転換が模索されている。

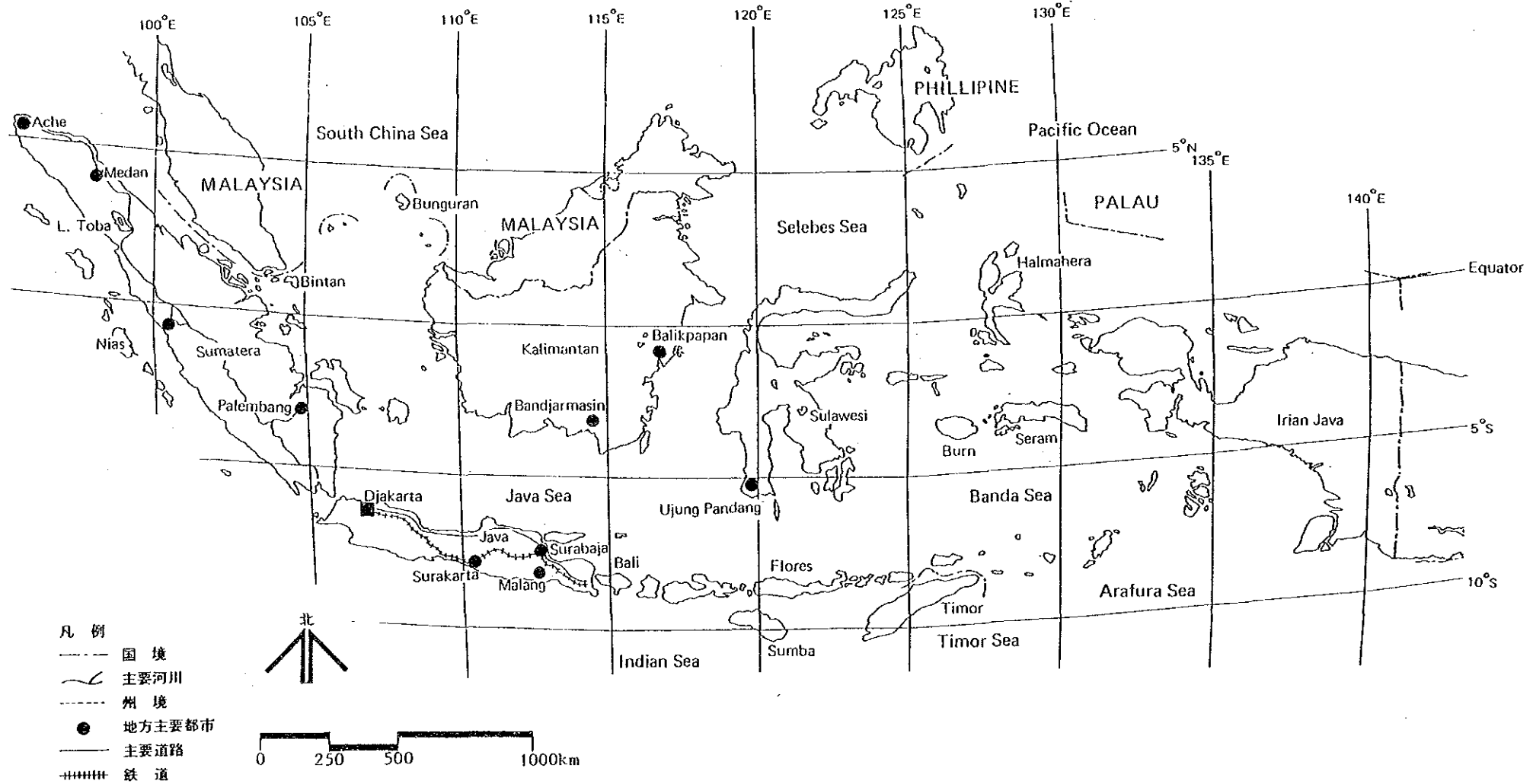
図1-1 インドネシアの概要図



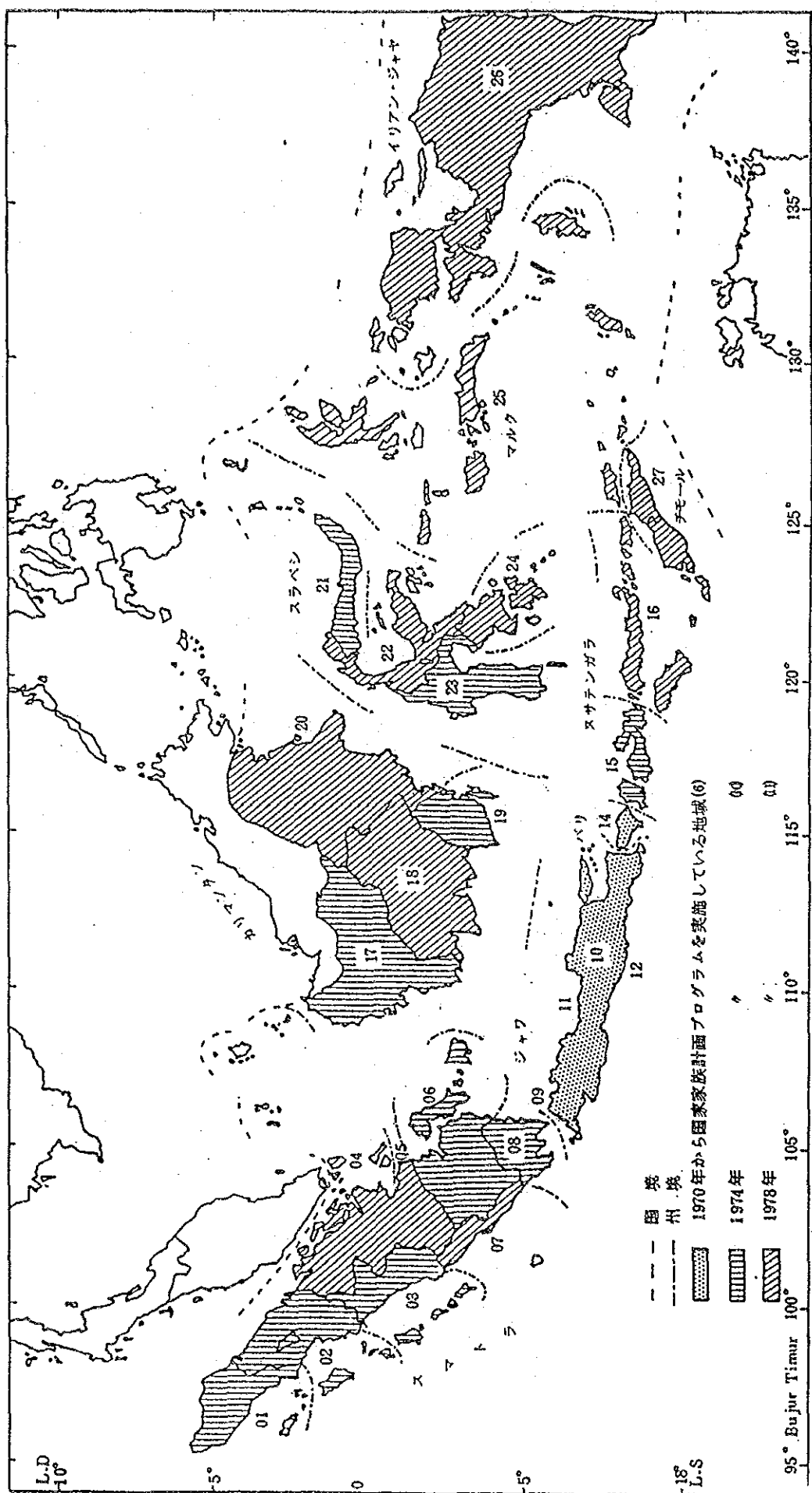
注) 労働力とは、経済活動を行う10才以上の人口。
各部門のシェアは11.0及び世銀による推定値である。

| | |
|------------------------------|-----|
| 農業部門 (農林水産業、狩猟) | 12% |
| 工業部門 (鉱業、製造業、建設業、電気、水道、ガス事業) | 58% |
| サービス部門 (上記2部門以外の全ての経済活動) | 30% |

(出典：世界開発報告/世銀 1984)



コード番号、別名



I 調査団の派遣目的，構成，日程

I 調査団の派遣目的・構成・日程

1 調査の目的

1982年1月28日より開始した第4次の協力を中心に過去15年半の協力の成果等につき調査すると共に今後の協力の可能性について調査する。

2 構成

| | | | | |
|-----|----|----|--------|-----------------------|
| 長谷川 | 豊 | 団長 | 総括 | 国際協力事業団医療協力部長 |
| 田中 | 正智 | 団員 | 視聴覚教育 | 電気通信大学助教授 |
| 西田 | 茂樹 | " | 人口家族計画 | 国立公衆衛生院衛生人口学部 |
| 後藤 | 俊男 | " | 業務調整 | 国際協力事業団医療協力部医療協力特別業務室 |

3 調査日程及び面会者

1985年2月4日より2月16日まで

(但し、長谷川団長及び西田団員は2月12日まで、又、小櫃治郎本プロジェクト調整員は全行程同行)

| 月 日 | 曜日 | 時 間 | 内 容 |
|------|----|--------|--|
| 2月4日 | 月 | 11時 | 東京発 (GA-873便) |
| | | 16時45分 | ジャカルタ着 |
| | | 18時 | ジャカルタ・プレジデントホテル着 |
| | | 19時 | ジャカルタ事務所長主催・医療協力プロジェクト関係者との懇談会 ・山村寛 JICA ジャカルタ事務所長 ・藤井基之在インドネシア日本大使館一等書記官 ・川村次良薬品品質管理プロジェクトリーダー ・西尾久光 JICA ジャカルタ事務所員 |
| 2月5日 | 火 | 9時 | JICA 事務所にて調査日程打合せ ・西尾久光 JICA ジャカルタ事務所員 |
| | | 10時 | 国家家族計画調整委員会 (BKKBN) との協議 (プロジェクト評価及び今後の協力について) ・Dr. H. HARYONO SOEYONO 長官 ・dr. P.P. SUMBUNG 次官 |

| 月 日 | 曜日 | 時 間 | 内 容 |
|---------|----|-----|--|
| 2 月 6 日 | 水 | 9時 | メディア・プロダクションセンター（MPC/インドネシアテレビ局内）との協議（活動実績及びプロジェクト評価について） ・ IMAN SOENARTO TVRI/MPC 課長代理 ・ ASTO デーリーコーディネイター ・ 喜久村一専門家（TV技術） ・ 穂本博正氏（ソニー側） |
| | | 15時 | UNFPA との会談 ・ 鹿野和子副駐在員 |
| 2 月 7 日 | 木 | 8時 | 国家家族計画調整委員会ジャカルタ支局との協議及び活動視察 ・ PANDOJO MOELJOSOETJIPTO SH 支局長 ・ Drs. GAUTAMA EULKARNAIN AGOES プログラム・メインテナンス課長 ・ Drs. DJAWIRA SIDDIK オペレーショナル課長 |
| | | 11時 | KOJA'S DISTRICT COMMUNITY HEALTH CENTER (NORTH JAKARTA) 視察 |
| | | 15時 | BKKBN 本部との協議 (HUMAN REPRODUCTION CENTER 構想) ・ dr.P.P.SUMBUNG 次官 ・ BKKBN BIOMEDICAL CENTER 関係者 |
| | | 19時 | 長谷川調査団長主催 BKKBN 関係者との懇談会（於：KHAYANGAN レストラン） ・ Dr.H.HARYONO SOEYONO 長官 ・ dr.P.P. SUMBUNG ・ dr.H.MAHYUDIN プログラム推進局長 ・ PANDOJO MOELJOSOETJIPTO SH ジャカルタ支局長 ・ H. SOEMARSONO, SKM 教育宣伝部長 ・ 藤井基之在インドネシア日本大使館一等書記官 ・ 西尾久光 JICA ジャカルタ事務所員 |
| 2 月 8 日 | 金 | 8時 | 母子保健家族計画巡回診療所視察 (PENGADEGAN SUB DISTRICT JAKARTA) |
| | | 15時 | 在インドネシア日本大使表敬 ・ 武藤利昭大使 |

| 月 日 | 曜日 | 時 間 | 内 容 |
|----------|----|--------|---|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・中村順一公使 ・藤井基之一等書記官 ・山村寛 JICA ジャカルタ事務所長 ・西尾久光 " 所員 |
| 2 月 9 日 | 土 | 11時 | BKKBN 情報宣伝局との協議及び作品観賞 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ TUR IPTO 教育宣伝課長代理 ・ A. AZIS WAHAB |
| | | 13時 | BKKBN 情報宣伝局及び MPC との合同協議 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ TUR IPTO 教育宣伝課長代理 ・ A. AZIS WAHAB 教育宣伝課 ・ IMAN SOENARTO MPC 課長代理 ・ ASTO デーリーコーディネイター |
| | | 19時 | UNFPA 主催による懇談会 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ KAZUKO KANO 副駐在員 ・ dr. P. P. SUMBUNG BKKBN 次官 ・ M. MONFIM EL-ZAWAHRY WHO 駐在員 ・ BKKBN 関係者 |
| 2 月 10 日 | 日 | | 資料整理 |
| 2 月 11 日 | 月 | 9時 | 薬品品質管理プロジェクト視察（食品薬品管理総局） |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 川村次良専門家（チーム・リーダー） |
| | | 14時 | 看護教育プロジェクト視察（看護教育開発センター） |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 藤門政子専門家（チーム・リーダー） ・ 田口忠子専門家（看護教員） |
| | | 19時50分 | 長谷川団長及び西田団員帰国 |
| 2 月 12 日 | 火 | | ジャカルタよりデンバサールへ移動（GA 662 便） |
| 2 月 13 日 | 水 | 9時 | BKKBN バリ支局との協議 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ DR. I. B. ASTAWA 支局長 ・ IDA BAGUS PERMANA 支局人口課長 |
| | | 11時 | 母子保健・家族計画巡回診療所視察 |
| | | | GULIANG BANJAR, BALI PROVINCE |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ IDA B. PERMANA 支局人口課長 ・ S. M. SUSENI BKKBN 地区職員 |

| 月 日 | 曜 日 | 時 間 | 内 容 |
|----------|--------|--------|--|
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ PANDE SRIJONI 医師 ・ INYOMAN SUASTHA バンジャール村長 |
| 2 月 14 日 | 木 | | デンパサールよりジャカルタへ移動 (G A 665 便) |
| 2 月 15 日 | 金 | 9時 | BKKBN 本部にて最終協議 (調査報告) |
| | | | ・ Dr. H. HARYONO 長官 |
| | | 10時 | 同 上 (実務レベルによる最終協議) |
| | | | ・ Drs. SUTEJO MOELJODIHARJO 教育宣伝次長 |
| | | | ・ Dra. SUMARNI 教育宣伝課 |
| | | | ・ dr. RELY HADJAR 生医学センター |
| | | | ・ SID KUNTJARA 避妊局 |
| | | | ・ RITA ROZWAN 計画局 |
| | | | ・ HADI 調達局 |
| | | | ・ SUDARMADJI 調達局 |
| | | 19時50分 | ジャカルタ発 (J L 422 便) |
| 2 月 16 日 | 土 | 6時40分 | 東京着 |

Ⅱ 日本側投入実績

1 総 表

2 年度別実績表

- 1) 調査団派遣及び専門家派遣
- 2) 機 材 供 与 (主要品目)
- 3) 研 修 員 受 入

1 総 表

| 年 度 | プロジェクト 総 経 費 | 調 査 費 | 機材供与費 | 専 門 家 派 遣 | | | 研修員受入 | 中堅技術者 養成対策費 |
|------|------------------------------|--------|---------|-----------|----|---------|---------|----------------|
| | | | | 人 数 | | 金 額 | | |
| | | | | 長期 | 短期 | | | |
| | 円 | 円 | 円 | 人 | 人 | 円 | 人 | 円 |
| 1969 | 18,702 | 2,569 | 16,133 | 0 | 0 | 0 | (9) | 0 |
| 1970 | 13,095 | 0 | 13,095 | 0 | 0 | 0 | (7) | 0 |
| 1971 | 11,824 | 0 | 11,824 | 0 | 0 | 0 | (11) | 0 |
| 1972 | 16,684 | 0 | 16,684 | 0 | 0 | 0 | (12) | 0 |
| 1973 | 7,635 | 0 | 7,635 | 0 | 0 | 0 | (15) | 0 |
| 1974 | 13,450 | 0 | 13,450 | 0 | 0 | 0 | (10) | 0 |
| 1975 | 71,778 | 0 | 71,778 | 0 | 0 | 0 | (7) | 0 |
| 1976 | 58,575 | 2,839 | 51,509 | 0 | 6 | 4,227 | 2(6) | 0 |
| 1977 | 92,672 | 0 | 74,514 | 1 | 7 | 18,158 | 0(6) | 0 |
| 1978 | 77,020 | 0 | 64,206 | 1 | 4 | 12,814 | 3(5) | 0 |
| 1979 | 110,309 | 2,631 | 87,723 | 2 | 1 | 19,955 | 2(6) | 0 |
| 1980 | 108,013 | 0 | 97,486 | 3 | 2 | 10,527 | 4(5) | 0 |
| 1981 | 167,872 | 2,195 | 139,205 | 2 | 7 | 26,472 | 4(8) | 0 |
| 1982 | 156,560 | 3,981 | 123,630 | 2 | 3 | 28,949 | 3(4) | 0 |
| 1983 | 151,035 | 1,001 | 112,792 | 1 | 2 | 27,164 | 0(3) | 10,078 |
| 1984 | 86,271 150,442 | 2,542 | 59,245 | 1 | 2 | 13,255 | 3(3) | 11,230 |
| 総 計 | 1,164,496 | 17,758 | 960,909 | 13 | 34 | 161,521 | 21(117) | 21,308 |

(注1) プロジェクト総経費には研修員受入経費は含まれていない。

(注2) 専門家派遣人数は当該年度の新規派遣数

(注3) 研修員受入欄の()数はカウンターパート枠外によるプロジェクト関係者受入数

2 年度別実績

1) 調査団派遣及専門家派遣

| 年 度 | 氏 名 | 指 導 科 目 | 派 遣 期 間 | 長 短 | 赴 任 時 現 職 | 配 属 先 | 備 考 |
|------|--------|---------|-----------------------|------|-------------------|-----------|------------------|
| 1976 | 半田 雄三 | 視聴覚教育 | 52. 3. 11 ~ 52. 4. 10 | ①短 | 岡山波教育機器顧問 | 家族計画調整委員会 | |
| | 末武 国広 | 教育工学 | 52. 3. 11 ~ 52. 3. 25 | 0.5" | 東京工業大学工学部教授 | " | |
| | 石浜 淳美 | 産婦人科 | 52. 3. 11 ~ 52. 3. 19 | 0.3" | 栃木県小山市立病院長 | " | |
| | 坂元 昂 | 教育心理学 | 52. 3. 11 ~ 52. 3. 25 | 0.5" | 東京工業大学工学部教育方法 | " | |
| | 清水 敬 | 教育機器 | " | 0.5" | 東京工業大学教育学工学開発センター | " | |
| 1977 | 二見 武 | 産業視聴覚教育 | " | 0.5" | (財)家族計画国際協力財団 | " | |
| | 半田 雄三 | 機械操作 | 52. 9. 30 ~ 54. 9. 29 | ①長 | なし | 家族計画調整委員会 | |
| | 中村 進一 | 人口学 | 53. 3. 13 ~ 53. 4. 3 | 0.1年 | ソニー株 | " | |
| | 小林 和正 | 人 口 学 | 52. 7. 14 ~ 52. 7. 28 | " | 京都大学東南アジア研究センター教授 | " | R/D取り決めのための調査チーム |
| | 末武 国弘 | 教育工学 | 52. 7. 15 ~ 52. 7. 22 | " | 東京工業大学工学部教授 | " | |
| 1978 | 高 原 亮 | 産婦人科 | 52. 7. 14 ~ 52. 7. 28 | " | 厚生省大臣官房統計情報部技官 | " | |
| | 橋 本 明彦 | 調 整 | " | " | JICA | " | |
| | 末武 国宏 | 視聴覚教育 | 53. 3. 12 ~ 53. 3. 26 | " | 東京工業大学工学部教授 | " | |
| | 北 堀 郁雄 | " | " | " | 助手 | " | |
| | 高 橋 明夫 | 機械据付 | 53. 2. 24 ~ 53. 3. 3 | " | ソニー株 | " | |
| 1978 | 深 谷 貞一 | " | " | " | 日本電設株 | " | |
| | 中 村 進博 | 機械操作 | 54. 3. 9 ~ 54. 4. 6 | 短 | ソニー株 | 家族計画調整委員会 | |
| | 木 村 延博 | 機械据付 | 54. 3. 1 ~ 54. 3. 21 | " | " | " | |
| | 末武 国弘 | 教育工学 | 54. 3. 9 ~ 54. 3. 16 | " | 東京工業大学工学部教授 | " | |
| | 山 田 友久 | 視聴覚教育 | 54. 4. 5 ~ 55. 4. 4 | 長 | 横須賀工業高校教諭 | 家族計画調整委員会 | 巡回指導チーム |
| 1979 | 末武 国弘 | " | 55. 3. 12 ~ 55. 3. 23 | 短 | 東京工業大学工学部教授 | " | |

| 年度 | 氏名 | 指導科目 | 派遣期間 | 長短 | 赴任時現職 | 配属先 | 備考 |
|------|-------|------------|-------------------------|----|--------------------|-----------|-----------------------|
| 1979 | 半田雄三 | 視聴覚教育 | 55. 3. 12 ~ 55. 3. 23 | 短 | なし | 家族計画調整委員会 | 巡回指導チーム |
| | 近藤泰男 | 家族業務調整 | " | " | 日本家族計画協会常任理事 | " | |
| | 野村文徳 | " | " | " | JICA | " | |
| 1980 | 和田正博 | 視聴覚教育 | 56. 3. 2 ~ 57. 3. 1 | 長 | ソニー株式会社 | 家族計画調整委員会 | |
| | 田中正智 | " | 55. 4. 18 ~ 57. 4. 17 | " | 電気通信大学電気通信学部講師 | " | |
| | 木村延博 | 機械据付 | 55. 9. 16 ~ 55. 10. 11 | 短 | ソニー株式会社 | " | |
| | 藤崎慎世 | " | 55. 9. 16 ~ 55. 10. 5 | " | " | " | |
| 1981 | 村松裕 | 人口学 | 56. 5. 24 ~ 56. 5. 29 | 短 | 国立公衆衛生院人口衛生部長 | 家族計画調整委員会 | 巡回指導チーム |
| | 国井長次郎 | 家族計画 | 56. 5. 24 ~ 56. 6. 4 | " | 家族計画国際協力財団常任理事 | " | |
| | 片桐為精 | " | " | " | " 常任参与 | " | |
| | 小椋治郎 | 業務調整 | " | " | JICA | " | |
| | 平賀肇 | 技術協力 | " | " | 外務省経済協力二課 | " | (経費は外務省による) |
| | 谷口純一 | 視聴覚教育 | 56. 5. 16 ~ 56. 10. 15 | " | なし | " | |
| | 片桐為精 | 家族計画 | 57. 1. 22 ~ 57. 1. 27 | " | " | " | (団長) |
| | 薩摩林康彦 | " | " | " | " | " | ジャカルタ都市プロジェクトR/Dミッション |
| | 平賀肇 | 技術協力 | " | " | " | " | |
| | 小椋治郎 | 業務調整 | " | " | " | " | |
| 1982 | 三浪時博 | 教育用ビデオ制作技術 | 57. 2. 3 ~ | " | ① | " | |
| | 田中正智 | 視聴覚教育 | 55. 4. 18 ~ 57. 4. 17 | 長 | ②電気通信大学電気通信学部講師 | 家族計画調整委員会 | |
| | 二木昭男 | 視聴覚機械指導 | 57. 8. 16 ~ 57. 8. 29 | 短 | ③ソニー株式会社情報機器事業本部 | " | |
| | 藤崎恒世 | 操作技術指導 | 57. 8. 27 ~ 57. 10. 26 | " | ④ソニー株式会社企画推進部課長補佐 | " | |
| | 龜本博正 | 視聴覚機械材 | 57. 10. 22 ~ 57. 12. 21 | " | ⑤ソニー株式会社企画推進部技術協力課 | " | |
| | 小椋治郎 | 業務調整 | 57. 6. 10 ~ 59. 6. 9 | 長 | ⑥JICA医療協力部付 | " | |

| 年 度 | 氏 名 | 指 導 科 目 | 派 遣 期 間 | 長 短 | 赴 任 時 現 職 | 配 属 先 | 備 考 |
|------|---------|---------------|------------------------|-----|---------------------|-----------|-----|
| 1983 | 小一橋 治 郎 | 業務 調 整 | 57. 6. 10 ~ 59. 6. 9 | 長 | J I C A 医 療 協 部 付 | 家族計画調整委員会 | |
| | 田 村 謙 司 | 視 聴 覚 機 材 指 導 | 58. 8. 15 ~ 58. 8. 28 | 短 | ニ一機情報機事業本部システム技術部I課 | " | |
| | 龍 本 博 正 | 視 聴 覚 教 育 | 58. 9. 21 ~ 58. 10. 20 | " | ニ一機企画推進部技術協力課 | " | |
| | 木 村 延 博 | 視 聴 覚 機 材 提 付 | 59. 8. 14 ~ 59. 8. 20 | 短 | ニ一機 | 家族計画調整委員会 | |
| 1984 | 龍 本 博 正 | 視 聴 覚 教 育 | 59. 8. 28 ~ 59. 9. 27 | " | " | " | |

| 年 度 | 氏 名 | 派 遣 期 間 | 長 短 | 赴 任 時 現 職 | 調 査 の 内 容 |
|------|-----------|-------------|-------------------------|-------------------------|--|
| 1982 | <巡回指導調査団> | | | | |
| | 村 松 稔 | 括 | 57. 10. 25 ~ 57. 11. 2 | 国立公衆衛生院衛生人口学部長 | (1) R/Dにある協力分野の具体的なプログラ |
| | 合 田 周 平 | 視 聴 覚 教 育 | 57. 10. 26 ~ 57. 11. 1 | 電気通信大学電波通信学科教授 | ムとR/D期間内の目標 |
| | 原 隆 昭 | 保 健 力 | 57. 10. 26 ~ 57. 11. 2 | 予防医学事業中央会調査研究部長 | (2) 昭和58年度の協力内容(専門家、研修員、 機材、中堅技術者等) |
| | 富 所 孝 謙 | 術 協 調 整 | 57. 10. 25 ~ 57. 11. 2 | 外務省経済協力局技術協力二課事務官 | (3) 関連機関の視察 |
| 1983 | 長谷川 謙 | | " | 国際協力事業団医療協力部特別業務室職員 | (4) 昭和57年度の協力内容について |
| | <巡回指導調査団> | | | | |
| | 中 澤 幸 一 | 括 | 58. 10. 13 ~ 58. 10. 20 | J I C A 医 療 協 力 部 部 長 | (1) R/D期間内の目標 |
| | 田 辺 耕 治 | 視 聴 覚 力 計 画 | 58. 10. 12 ~ 58. 10. 20 | J I C A 医 療 協 力 部 特別業務室 | (2) 昭和59年度の協力内容(専門家、研修員、 機材、中堅技術者等) |
| | | | | | (3) 関連機関の視察 |
| | | | | | (4) 昭和58年度の協力内容について |

2) 機 材 供 与 (主 要 品 目)

| 年 度 | 内 容 | 数 量 | 金 額 |
|------|---|---------------|----------|
| 1975 | 家族計画指導キット (F P キット) | 7,000 | 56,700 円 |
| 1976 | 避妊用薬品 (ネオ・サンブーン) | 130,000 | 25,350 |
| 1977 | 車 輛 (1,600 cc) | 3 | 3,411 |
| | 視聴覚機材 (カセットレコーダー) | 50 | 811 |
| | “ (ビデオ・テープ) | 260 | 790 |
| | “ (消耗品) | 一 式 | 28,490 |
| 1978 | 視聴覚機材 (音響機器) | 一 式 | 2,437 |
| | “ (カメラ等) | “ | 11,584 |
| | 避妊用器具 (コンドーム) | グロス 20,000 | 24,000 |
| 1979 | 視聴覚機材 | 一 式 | 13,640 |
| | “ (印刷機器) | “ | 2,962 |
| | “ (音響機器) | “ | 4,593 |
| | 家族計画指導キット (F P キット) | 300 | 3,000 |
| | “ (マグネル 77) | 4 | 124 |
| | 広報教育用映画フィルム | 30 | 4,500 |
| | 避妊用器具 (コンドーム) | グロス 15,000 | 18,000 |
| 1980 | 視聴覚機材及び広報機材 | 一 式 | 20,550 |
| | “ (ビデオ) 及び音響機器 | “ | 16,170 |
| | 広報教育用映画フィルム | 40 本 | 6,000 |
| | 広報用発電器 | 30 台 | 2,370 |
| 1981 | 視聴覚機材及び広報機材 (カセットデッキ, OHP, 16mm 映写機, スライドプロジェクター) | 一 式 | 50,206 |
| 1982 | 視聴覚機材及び広報機材 (ビデオ・カセットレコーダー, ビデオカメラ, 16mm プロジェクター, オーディオラック) | 一 式 | 118,490 |
| | 顕 微 鏡 | 5 | |
| | 複 写 機 | 1 | |
| | スライド作成機セット | 一 式 | |
| 1983 | 視聴覚機材 (ビデオカメラ, モニター, カセット) | 一 式 | 72,891 |
| | 視聴覚事務機器 (スライド作成器, パーソナルコンピューター, レタリングセット) | 一 式 | 22,800 |
| | 手術用顕微鏡セット | 一 式 | 2,832 |
| | 音響機器 (拡声機, その他) | 50 台 | 6,750 |
| 1984 | 視聴覚機材 (ビデオモニター, カメラ, テープ, その他消耗品) | 一 式 | 54,824 |

3) 研修員受入

| 年度 | 氏 名 | 研 修 期 間 | 研 修 科 目 | 所 属 機 関 ・ 地 位 | 所 属 機 関 ・ 住 所 | 備 考 |
|----|---|-----------------------|--------------------------------------|---|---|-----|
| 78 | MR. TURIPTO (7800386) | 1978 6/16-1978 7/ 9 | FAMILY PLANNING | BUREAU OF INFORMATION CHIEF | | |
| | MR. HARYONO (7800387) | 1978 6/16-1978 7/ 9 | " | DEPT. OF INFORMATION STAFF | | |
| | MR. YUNARTO (7800388) | 1978 6/16-1978 7/ 9 | " | DEPT. OF INFORMATION TECHNICAL STAFF | | |
| 79 | MR. ROSITO SADA (7901069) | 1979 8/ 9-1979 9/24 | " | MEDIA PRODUCTION CENTER DEPT. OF INFORMATION | JL. MERDEKA BARAT NO. 9 JAKARTA INDONESIA | |
| | MR. B. SOENARSANTO (7901070) | 1979 8/ 9-1979 9/24 | " | MEDIA PRODUCTION CENTER DEPT. OF INFORMATION STAFF | JL. MERDEKA BARAT NO. 9 JAKARTA INDONESIA | |
| 80 | MR. MINTOWALUYO (8002464) | 1980 10/25-1980 11/28 | THE AUDIO VISUAL PROGRAM TRAINING | MEDIA PRODUCTION CENTER DEPT. OF INFORMATION STAFF FOTO AND SLIDE SECTION | JL. MERDEKA BARAT 4/5 JAKARTA INDONESIA | |
| | MR. ROSITO SADA (8002461) | 1980 10/25-1980 11/28 | THE AUDIO VISUAL PROGRAM TRAINING | MEDIA PRODUCTION CENTER DEPT. OF INFORMATION STAFF | JL. MERDEKA BARAT 457 JAKARTA INDONESIA | |
| | MR. SULANDJARI RAHARDJO (8002462) | 1980 10/25-1980 11/25 | THE AUDIO VISUAL PROGRAM TRAINING | NATIONAL FAMILY PLANNING COORDINATING BOARD JAKARTA TRAINING CENTER TRAINER | JL. JEND. A. YANI KAU. 64 JAKARTA PUSAT INDONESIA | |
| | MR. SUMARSONO (8002463) | 1980 10/25-1980 11/25 | THE AUDIO VISUAL PROGRAM TRAINING | MEDIA PRODUCTION CENTER DEPT. AUDIO VISUAL SECTION STAFF | JL. MERDEKA BARAT 4-5 JAKARTA INDONESIA | |

| 年度 | 氏 名 | 研 修 期 間 | 研 修 科 目 | 所 属 機 関 ・ 地 位 | 所 属 機 関 ・ 住 所 | 備 考 |
|----|--|-------------------------|---|---|---|-----|
| 81 | DR. DARMANSYAH HARAHAP M.D. (8101233) | 1981 7/11 - 1981 8/11 | HOSPITAL ADMINISTRATION | KISARAN HOSPITAL DIRECTOR | 308 JALAN SINGAMANGA- RAJA KISARAN KABUPATEN ASAHAN SUMATRA UTARA | |
| | MR. HARYONO SUYONO (8102660) | 1981 9/20 - 1981 9/23 | FAMILY PLANNING | NATIONAL FAMILY PLANNING COORDINATING BOARD FAMILY PLANNING DEPUTY CHAIRMAN | BKBN PUSAT JALAN LETJEN MT HARYONO P. O. BOX 186 JAKARTA | |
| | MR. ABDULLAH CHOLIL (8102661) | 1981 9/20 - 1981 9/27 | FAMILY PLANNING | NATIONAL FAMILY PLANNING COORDINATING BOARD JAKALTA BRANCH OFFICE DIRECTOR | BKBN DKI JAKARTA JJ AHMAD JANI KAVELING 64 BY-PASS JAKARTA PUSAT | |
| | MR. NONO SOEMARDI- JONO RONOMI- HARDJO (8103253) | 1982 2/25 - 1982 4/2 | VIDEO TECHNIQUE | NATIONAL FAMILY PLANNING COORDINATING BOARD INFORMATION & MOTIVATION | MT HARYONO JAKARTA | |
| 82 | MR. E. SRIHARTATI P. PANDI. MPH (8202922) | 1982 12/12 - 1982 12/22 | URBAN FAMILY PLANNING PROGRAMME & TRAINING | NATIONAL FAMILY PLANNING COORDINATING BOARD BKBN NATIONAL TRAINING AND EDUCATION CEN HEAD - | JLN LETJEN MT HARYONO JAKARTA | |
| | MR. SOEJATNI (8202923) | 1982 12/12 - 1982 12/22 | COOPERATIVE STUDY ON URBAN POPULATION / FAMILY PLANNING PROGRAMME | NATIONAL FAMILY PLANNING COORDINATING BOARD BKBN FIELD PROGRAM MANAGEMENT BUREAU CHIEF | JLN LETJEN MT HARYONO JAKARTA | |
| | MR. SUNARTI SUDOMO (8202924) | 1982 12/12 - 1982 12/22 | COOPERATIVE STUDY ON URBAN POPULATION / FAMILY PLANNING PROGRAMME | NATIONAL FAMILY PLANNING COORDINATING BOARD BUREAU OF CONTRACEPTIVES TNFPOB CHIEF BUREAU OF CONTRACEPTIVES | JLN MT HARYONO NO.10 JAKARTA | |
| 84 | MRS. SUMIYATI RAHAYU | 1984 8/16 - 1984 9/19 | THE AUDIO VISUAL PROGRAM TRAINING | SEMARANG OFFICE, CENTRAL JAVA, NFPOB | | |
| | MR. UTABYO RABYONO | 1984 8/16 - 1984 9/19 | THE AUDIO VISUAL PROGRAM TRAINING | JAKARTA CENTRAL OFFICE, NFPOB | | |
| | MR. AGUS HARYONO | 1984 8/16 - 1984 9/19 | THE AUDIO VISUAL PROGRAM TRAINING | INFORMATION & EDUCATION WEST JAVA, NFPOB CHIEF, SUB SECTION | | |

注 1 () 書 研 修 員 番 号

Ⅲ プロジェクトの評価

- | | |
|--------------|---------|
| 1. 総括 | 長谷川 豊 |
| 2. 視聴覚教育分野 | 田 中 正 智 |
| 3. 人口・家族計画分野 | 西 田 茂 樹 |

インドネシア国ジャカルタ市家族計画プロジェクト・評価調査団 一総括報告一

調査団長 長谷川 豊

ジャカルタ市家族計画プロジェクト (The Jakarta Urban Family Planning Project) は、1969 (昭和 44) 年 10 月 14 日から、1985 (昭和 60) 年 3 月末迄、15 年半にわたって実施された。

昭和 44 年から 51 年迄の協力は、主として、一般機材供与費による一般民衆の教育、啓蒙のための広報用機材 (視聴覚機材) および特別機材供与費による各種避妊器具、トランスポート用機材などの機材供与に限られ、調査団を除いては専門家の派遣は行われず、研修員の受入れも集団コースへの参加のみであった。

昭和 51 (1976) 年 8 月に派遣した「計画打合せ調査団」において、視聴覚ソフトウェア開発についての技術協力が提案され、52 (1977) 年 7 月派遣の専門家チームにより、インドネシア家族計画調整委員会 (BKKBN) との間で討議議事録 (R/D) の署名交換が行われて、55 (1980) 年 3 月末迄約 2 年半にわたって、視聴覚教育の長期専門家 1 名、視聴覚ソフトウェア、ハードウェアの短期専門家数名の派遣と、機材供与、カウンターパート受入れによる協力が実施された。

この R/D は、更に 58 (1983) 年 3 月迄 3 年間延長された。[※] 52 (1977) 年 7 月から 57 (1982) 年 1 月迄の協力は、インドネシアラジオ局 (RRI) 内に設立された「家族計画メディア製作センター (MPC)」の職員を Counterpart として実施されたが、作品は Counterpart の教育・訓練に使用されたのみで、テレビ放送か街頭テレビ・モニター等を通じての人口・家族計画広報活動には使用されなかった。これは、BKKBN とテレビ局との連携がうまく行かなかったためと見られる。

※ 57 (1982) 年 1 月に 3 年間の新 R/D が締結されたので、55 (1980) 年 3 月締結の R/D による協力は、57 年 1 月に終了した。

57 (1982) 年 1 月から 60 (1985) 年 3 月末迄 3 年間余の予定で始った新 R/D では、ジャカルタ市を対象として、(1) I E C (Information, Education, Communication), (2) 家族計画分野での技術者の養成、(3) 家族計画サービスポイントの強化、(4) ジャカルタ市の特定地区を対象として保健活動と家族計画活動との integration, の 4 分野からなる協力を行なうこととされた。

しかし、実際には (1) と (2) が実施されたのみであった。(3) は、Indonesia 側が自前の予算を確保し、自ら実施することを通告し、要請を出して来なかった (視聴覚機材は除く)。又、(4) に

ついては、Indonesia 側は始めから積極的でなく、この面の要請を行わなかった。

(1)については、表1のと通りの結果で、当初目標のほぼ50%の製作率であったが、BKKBNと情報省との連携が改善され、一般テレビ放送に活用されたほか、ビデオ・マスターとして、又、技術研修用として活用された。59(1984)年には、BKKBN広報部内にもJICAとWorld Bankの供与機材によりmini-MPCが設立され、一般大衆向けビデオ・マスターが製作されている。

表 1

| 年度 種類 | 1982 | | 1983 | | 1984 | | 計 | |
|----------|------|----|------|----|------|----|----|----|
| | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 | 実績 |
| TV放送用 | 5 | 5 | 5 | 4 | 4 | 4 | 14 | 13 |
| 技術研修用 | 5 | 0 | 5 | 0 | 4 | 0 | 14 | 0 |
| 計 | 10 | 5 | 10 | 4 | 8 | 4 | 28 | 13 |

このIEC分野の活動は、JICAによる協力が先鞭をつけた形となり、同様のアプローチがWorld BankかUNFPA等の援助により、インドネシアの他地域にも拡大して行った。

(2)については、「中堅技術養養成対策費」により、小櫃調整員総合報告書別添に示すように各種案内/地域団体を対象として、活発に行われた。又、Counterpartの日本での教育・訓練も継続された。

本プロジェクトについて、Indonesia側の評価を求めた所、Indonesia側はJICAのIEC分野及び、教育・訓練における協力を高く評価し、感謝の念を表明、詳細は、「評価報告書」をとりまとめている。

しかしながら、Indonesiaへの人口・家族分野への国際協力には、World Bankに、UNFPA、USAID、Australian Government等多数の機関が関与し、JICAの協力は、人的にも金額的にも、ほんの一部であり、JICAの協力のIndonesiaの家族計画事業推進への貢献を、客観的に評価することは実際に極めて困難である。

今後のわれわれの協力のあり方としては、JICAのContributionsがより客観的に、計量的に評価できるように、当初から協力のデザインを慎重に検討することが必要であろう。それには、JICAの協力が主体となるmodel地区設定方式か、JICAのinputが中心となる施設(研究機関、対策実施機関、等)への技術協力等の方法が検討されるべきである。

〔新しいproposal〕

BKKBNは、新たに日本政府に対して

1. "Biomedical Family Planning Study Centre"の建設およびそれへの技術協力(研究協力および教育・訓練)

2. 中央BKKBNの20のOffices, 27のprovincial offices, 300のregency/municipality officesの夫々に1ないし2のmicrocomputersの供与。

を要請したいとしている。

このうち、1については詳細な要請内容をまとめており、求めに応じて調査団は、技術的観点からコメントを加えた。

インドネシア人口・家族計画プロジェクトの評価

田 中 正 智

内 容

1. は じ め に
 - 1.1 プロジェクトの推移
 - 1.2 R/D '82のマスタープラン
 - 1.3 プロジェクトの評価過程
2. 調 査 結 果
 - 2.1 プロジェクトへの入力
 - 2.2 プロジェクトの活動状況
 - 2.3 収集した資料
3. 調査結果の分析・評価
 - 3.1 分析・評価方法
 - 3.2 分析・評価結果
4. 総 合 評 価 結 果
5. む す び
6. 附 録

1 は じ め に

多くの途上国と同様、人口増加率の急激な上昇から人口・家族計画の必要性を認識したインドネシア政府の要請に応じて1969年10月コンボプランに基づく人口・家族計画協力プロジェクトが発足し最初のR/D(以下R/D '69)が交換された。以来R/Dを延長・更新すること3回(以下R/D '77, R/D '80, R/D '82), 16年あまりの長期にわたって展開され続けて来たこの協力プロジェクトが終了した。

ふりかえってみるとR/D '69交換の翌年、それまでの人口・家族計画に関するいくつかのアプローチを統括してナショナルプロジェクトとしての人口・家族計画を強力に推進させるため、大統領府直轄の機関として国家家族計画調整委員会(NFPCEあるいはBKKBN)が設立され保健省Dr. Suwarjono Suryaningratがchairmanとして就任(兼任)した。保健省、国防省、情報省等の省庁ならびにインドネシア家族計画協会(IPPA/PKBI)等の人口、家族計画の関する政策と広報ならびに実践活動を総合的に調整しつつ1970年当時の出生率4.4%を1990年までに2分の1に低減すべく新たな活動が開始されたのである。

1. 1. プロジェクトの推移

R/D '69 は協力期間を特に定めなかったが R/D '77 が交換されるまでの 8 年間に家族計画短期専門家が派遣され、イ側人口・家族計画の指導者を対象として日本国内での研修が行なわれた。併せてインドネシア国内での広報・指導活動のためのバイク、自転車、広報教育用 16 mm フィルム、スライド、これらのためのプロジェクター等の視聴覚教育機器、指導訓練用の医学模型、医療機器、避妊具等が供与された。

R/D '77 (協力期間 '77. 7~'80. 3) では末武国弘をプランナーとして広範囲な人口・家族計画プログラムの中で特に広報、宣伝、教育 (Information Education and Communication : 以下 I E C) 活動の支援に焦点を絞り、ビデオ、写真、印刷物等 I E C メディアのプロトタイプの開発を目的とした新しいプロジェクトを構成しイ側スタッフの教育、訓練を開始した。BKKBN の deputy Dr. Haryono Suyono がプロジェクトマネジャーとなり、ジャカルタ市内の国営ラジオ局 (R R I) 内にプロジェクトサイトとしての Media Production Center (M P C) が BKKBN と情報省の共同で開設され、視聴覚技術指導の長期専門家として半田雄三 ('77. 10~'79. 10) 及び山田友久 ('79. 4~'80. 4) そのほか多数の短期専門家が派遣された。この M P C のスタッフの中から視聴覚技術の研修員が受入れられた。機材としてはビデオカメラ、V T R、モニター、写真、印刷用機器等の視聴覚機器及び若干の家族計画用材料が供与された。

R/D '80 の協力期間 ('80. 3~'82. 3) には R/D '77 の延長として M P C における I E C メディアのプロトタイプ製作のための技術移転が強力に進められ、M P C スタッフの製作技術を一層向上させ、作品の展示、普及も積極的に行なわれた。この目的のために視聴覚技術の長期専門家として田中正智 ('80. 4~'82. 4) 及び穂本博正 ('81. 3~'82. 3) ならびに 5 名の短期専門家が派遣された。M P C スタッフの中から 6 名が視聴覚技術の内地研修員として受入れられた。スタッフの技量向上にともなってビデオカメラ、V T R 等の制作機器もより高いグレードのものが供与された。またプロジェクトの枠内だけの訓練、活動に限定せず、イ側人口・家族計画に協力している USAID、UNFPA 等の専門家との情報交換、連帯を密にして、より適切な I E C メディアの製作とより効果的なメディアの活用に向けて教育訓練が行なわれた。

片桐為精を日本側代表とした R/D '82 (協力期間 '82. 1~'85. 3) では協力対象としての地域をジャカルタ市 (DK I Jakarta) に限定するとともにプロジェクトの活動範囲を I E C メディア製作のみならず保健、衛生とインテグレートした家族計画活動の拡充、強化に拡大した。82 年 4 月には R/D '77 で R R I に設置した M P C のビデオ部門を同じジャカルタ市内の国営テレビ局 (TV R I) に移転させ、R R I のスタッフ 5 名、TV R I のスタッフ 10 名によって M P C の Motivational production unit for video (以下 M P C

(TVRI))としてIECメディアの内、特に一般大衆に人口・家族計画への参加を動機づけるTV番組の製作が開始された。同時にRRIの旧MPCはmotivational production unit for radioとして位置づけられ、さらにBKKBN本部内に医師、パラメディックスのための技術教育用メディアを製作するtechnical production unit(以下MPC(BKKBN PUSAT))が開設された。長期専門家は派遣されず、小櫃治郎が業務調整員として派遣されプロジェクトの進捗、調整に当り、延7名の短期専門家が新型機材による制作技術指導のため派遣された。制作用機材として放送規格のビデオカメラ、VTRを含む高グレードの機材が供与された。なお、このR/D交換直後の82年4月、プロジェクトマネージャーDr.Haryono Suyonoは人口・家族計画推進に貢献した功績によりスハルト大統領から表彰を受け、BKKBN chairmanに昇進した。

1.2. R/D '82のマスタープラン

別添資料参照

1.3. プロジェクトの評価過程

その推移を1.1に概説したインドネシア家族計画に関する技術協力プロジェクトの協力期間満了に臨んで、特にこのプロジェクトをfinalizeしたR/D '82の協力期間を主な対象として1.2に掲げたマスタープランにしたがって運営されたプロジェクトと成果を中心に評価を行なった。

次章以下に述べるプロジェクト評価の過程は次の通りである。

(1) 調査実施、資料収集

(2) 調査結果の分析、評価

現地調査結果及び収集資料を次の5項目の分類して分析、調査を行なった。

- ① 日本側入力(専門家派遣、研修員受入れ、機材供与、現地トレーニング予算の支出等)の実績
- ② 相手国側入力(指導者、カウンターパートの配置、施設、設備等の準備、現地予算の支出等)の実績
- ③ マスタープランに基づくプロジェクト(a. MPCを通じたIECメディアの制作とIEC活動の開発、強化。b. 現地トレーニングによる家族計画活動 service providersの知識、技能の向上。c. 家族計画 service pointの強化、拡充。d. 地域保健衛生をインテグレートした家族計画活動の強化、拡充)の進捗状況
- ④ プロジェクトの管理運営体制
- ⑤ 相手国側の政治体制、行政機構、経済状況、社会構造、教育制度、インフラストラクチュア、固有文化の相違等に起因するプロジェクト進捗の阻害要因
- ⑥ マスタープラン以外のプロジェクト運営による効果(例えば国際機関、国内機関、

学会、展示会、品評会、マスコミ等による評価。カウンターパートの表彰、昇進。他のプロジェクト、他の技術分野、地域社会、第3国等に対する波及効果等）について

(3) 項目別評価

プロジェクトの到達目標が定量的に定められていないマスタープランに基づき、かつ進捗状況が入力との相対的な関係でしか評価できない場合、その評価結果は包括的な、あるいはあいまい（fuzzy）な、言葉による表現にならざるを得ない。したがってここでは(2)の①～⑤各項目を細目、細細目に分け、その各々を言葉によって7段階に評価し、その言葉に評価指数（5, 4, 3, 2, 1, 0, UN：不明）を対応させた上、各評価指数の集計に(2)の⑥を考慮して項目別の評価指数をもとめる方法を試みた。

(4) 総合評価

上述の方法によって求められた各項目別評価指数を多角形（この場合5角形）グラフ上で合成して、プロジェクトの総合評価指数による量的評価とプロジェクトの特徴抽出による質的評価を行なった。

この評価過程の概念を図1に示した。

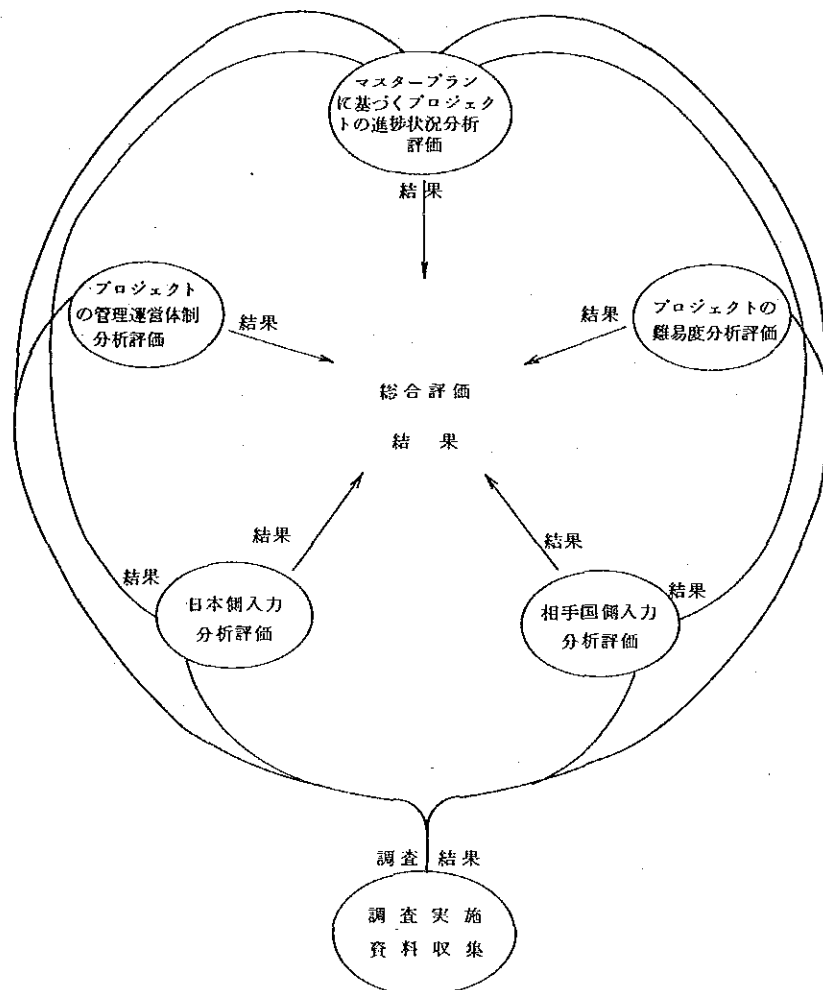


図1. プロジェクト評価の過程

2 調査結果

この協力プロジェクト評価のため長谷川豊（医療協力部長）を団長に、田中正智（電気通信大学）、西田茂樹（国立公衆衛生院）ならびに後藤俊男（医療協力部）を団員とする調査団が昭和60年2月4日から16日までインドネシアに派遣された。調査団は

- (1) BKKBN本部訪問調査
- (2) BKKBNジャカルタ支部訪問調査
- (3) ジャカルタ市内の家族計画IEC活動視察
- (4) ジャカルタ市内の保健・衛生インテグレートした家族計画普及活動視察
- (5) BKKBNバリ支部訪問調査
- (6) バリ島における家族計画普及活動視察

を行なった。調査日程と調査内容の詳細は別添の通りである。

プロジェクトへの入力、プロジェクトの活動状況ならびに調査団が現地で収集した資料、出発前の予備調査および帰国後の調査のため参照した資料は次に述べる通りである。

2.1. プロジェクトへの入力

(1) 日本側入力

各R/D期間の専門家派遣、研修員受入れ、機材供与ならびに中堅技術者養成対策費による現地トレーニングのためのローカルコスト負担については附録1.「日本側入力」を参照のこと。

(2) インドネシア側入力

- ① R/D '82期間中BKKBNがMPC(TVRI)におけるメディア制作費として準備した予算約5億ルピア（約1億5千万円）
- ② 1985年2月現在MPC(TVRI)制作スタッフ15名（事務職員含む）。附録2にスタッフの名簿を示した。これらの内5名はRRIの旧MPCから転任してきた者である。
- ③ MPC(TVRI)専用スタジオ約180平米（含コントロールルーム）、べつに事務室および機材、作品保管庫がある。なおRRIの旧MPCの専用スタジオは約120平米、1982年TVRIへ移転当時の専用スタジオはわずかに45平米であった。

2.2. プロジェクトの活動状況

調査団が実地に調査したプロジェクトの活動状況は下記の通りである。

(1) メディアの制作とIEC活動の開発、強化

- ① MPC(TVRI)における一般庶民モチベーション用の制作はほぼ順調に行なわれておりスタジオで視察した作品の制作技術あるいは質ともにTVRI自身が制作し放送している一般のTVドラマ、ドキュメンタリー等と比較して遜色ない。

BKKBN本部広報宣伝部(PENMOT)の報告書(附録4)によればR/D '82の期間中に制作した作品は次の通りである。

| | |
|---|-----|
| a. モーチベーション用TVドラマ(soft opera) 30分もの | 13本 |
| b. モーチベーション用TVコミカルドラマ(comidy opera) | 10本 |
| c. アニメーション(puppet show) "Si Unyil" シリーズ | 7本 |
| d. 人口・家族計画活動ドキュメンタリー | 若干 |
| e. トレーニング用教材 | 3本 |
| f. 普及用にダビングした作品 | 70本 |

これらのうちMPC(TVRI)で入手した主要作品のリストを附録5に掲げた。さらにその中のTVドラマ3本について、ストーリーのあらましと画面のスケールを附録6に示した。このほかTVRIはニュース、ルポルタージュ(地方の生活、文化の紹介)、解説等一般の番組の中で家族計画のPRを積極的に行なっている。

② MPC(RRI)

上記報告によればラジオ放送用ならびに部落に配置したpublic addresser用としてMPC(RRI)が制作したオーディオカセットテープは7,000本に達している。なおRRIはBKKBNと協力して家族計画PR用ラジオドラマ「海辺の砂」(原題Butir-butir Pasirdilaut)を毎日15分放送するほか、PR用スポットプログラム(CM)も放送している。

③ MPC(BKKBN PUSAT)

MPC(BKKBN PUSAT)にはビデオカメラ、VTR、編集装置、テレシネ、ならびにビデオテープ複製装置等が設備されている。日本の供与機材と世銀融資で購入した機材さらにUNFPAの供与機材等が混在している。広報用ビデオメディアの制作と普及のための複製が盛んに行なわれている。作品リストを附録7に示した。

④ Mini MPC

ビデオカメラ、VTR、編集装置、スライド制作機等がインドネシア国内27州のBKKBN主要支部に配備され、いわゆるMini MPCとなっている。これらの機材は世銀融資で購入したものである。BKKBN DKI Jakarta支部およびBKKBN Bali支部の各Mini MPCを視察したところ若干のビデオメディアが制作されていた。BKKBN DKI JakartaのMini MPCの作品リストを附録8に示す。

⑤ 広報用モバイル・バン

世銀融資で購入した広報用モバイル・バン(ジープにビデオモニター、VTR等を搭載)50台が'85年度からTVを視聴することのできない村を巡回してIEC活動を開始する旨の説明があった。

⑥ そ の 他

上記のほか、新聞、ポスター、印刷物、看板によるPR、病院、公共施設、駅、長距離バス車内等でのPRビデオ放映等が行なわれ、あるいは計画されている。

(2) 現地訓練による家族計画 service providers の知識、技能の向上（小横調整員の報告から）

この現地訓練は、中堅技術者養成対策費により実施しているが、'82年度予算は繰越して、'83年度にIECの分野で5コース実施した。4コースはJKT市関係者を対象とし、1コースはナショナル・レベルで各州BKKB本部広報担当者（Mini MPC）スタッフを対象に実施した。'83年度と'84年7月から'85年1月にかけてIECの分野で9コース実施した。7コースはジャカルタ市関係者を対象とし、2コースは各州BKKB支部広報担当者を対象に実施した。Rp.55,945,800-（約1,300万円）の合計予算で合計464名の関係者の訓練を実施した。

'84年度実施コースは以下の通りである。

- | | |
|---|----------|
| 1) 民間助産婦に対するIECに関する訓練 | (60名) |
| 2) 結婚相談員 " " | (30名) |
| 3) 美容員職員 " " | (30名) |
| 4) 企業現場指導員 " " | (30名) |
| 5) 報告・記録係、診療所職員 " | (30名) |
| 6) 区長 " " | (120名) |
| 7) インドネシア芸能人協会々員 " " | (100名) |
| 8) 第2外部諸島各州BKKB訓練センター講師 及び技術者に対する視聴覚機材に関する訓練 | (28名) |
| 9) 各州BKKBのIEC担当職員の訓練 | (36名) |

(3) 家族計画サービスポイントの強化、拡充

北ジャカルタKojas地区のコミュニティ・ヘルスセンターを視察した。日本から供与したVTRとモニターが設置されており、MPC(TVRI)(BKKB PUSAT)あるいはMini MPC(DKI Jakarta)が制作した一般モチベーション用メディアが放映され、診療あるいは相談に同センターを訪ずれて来た地域の人びとが多勢視聴していた。同センターの活動ならびにR/Dのこの項目にかかわるプロジェクトの活動については西田団員の報告を参照されたい。

(4) 地域保健衛生活動をインテグレートした家族計画活動の強化、拡充

南ジャカルタMampang Prapatan地区の集会場で毎月1回開かれる保健と家族計画をインテグレートした集会を視察した。子供を連れた母親達が集まり、子供の体重測定と

健康診断，家族計画に対する指導が行なわれ，経口避妊薬等が配布される。また栄養，育児，母子保健に関する情報と簡単な治療も受けられる。

調査団一行が紹介され，長谷川団長があいさつしその中で保健とインテグレートした家族計画の重要性を強調した。

なお，この地域活動ならびに R/D のこの項目にかかわるプロジェクトの活動については西田団員の報告を参照されたい。

(5) バリの家族計画普及活動

バリにはこの島独特のバンジャル (bajar) システムと称する一種の隣組制度がある。バンジャルは数十ないし百程度の世帯によって構成され，各世帯主が集まって会議を開き，日常生活の規範を定め，冠婚葬祭等の行事のとりきめを行なう。血縁でも行政組織でもないが男達の決定は主婦達をはじめバンジャル内の全家族に強い拘束力をおよぼす。家族計画の IEC 活動もこのバンジャルを通して行なわれるため，きわめてよく浸透しており，BKKBN の家族計画目標達成率は各州の中でバリが最も高い。(次節(1)資料 0) による)

調査団は BKKBN デンパサール支部でこのバンジャルシステムの説明を受け，Pujug 村の集会場で行なわれたあるバンジャルの保健衛生とインテグレートした家族計画普及活動を視察した。

活動の内容は(4)とほぼ同様である。

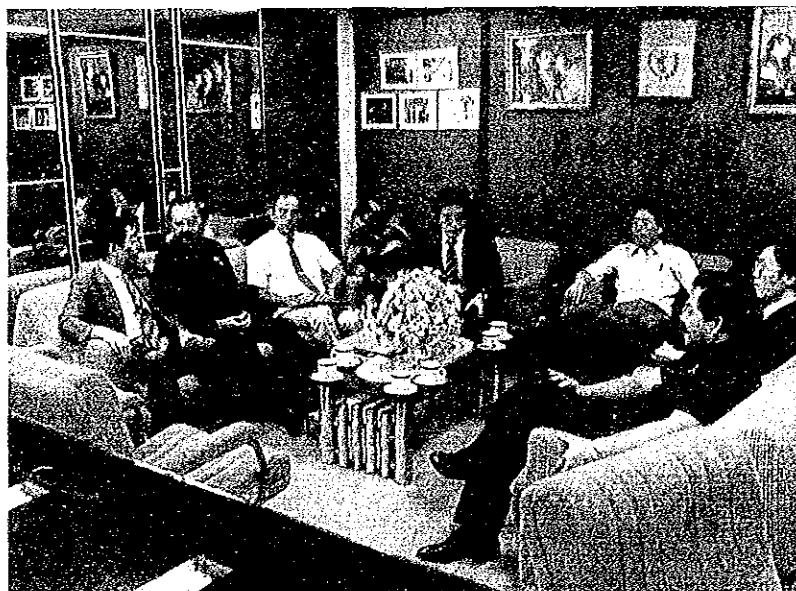
2.3. 収集した資料

プロジェクト評価のため，この調査を通して収集しあるいは参照した資料は次の通りである。

(1) 現地で収集した資料

- a) MPC (TVRI) 制作のビデオテープ (KCA 30) 7 巻
- b) MPC (BKKBN) 制作のビデオテープ (KCA 20 B) 2 巻
- c) MPC (TVRI) 主要作品リスト (附録 5)
- d) MPC (BKKBN PUSAT) 作品リスト (附録 7)
- e) MPC (BKKBN DKI) 作品リスト (附録 8)
- f) MPC (TVRI) 現有主要機材リスト (附録 2)
- g) NATIONAL FAMILY PLANNING PROGRAM 1969~1984 BKKBN
- h) AN ASSESSMENT OF THE IEC COMPONENT OF THE POPULATION AND
FAMILY PLANNING PROGRAM IN INDONESIA, Yayasan Indonesia Sejahtera
September 1984
- i) REPORT OF IMPLEMENTATION OF THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATI-

- ON FOR THE FAMILY PLANNING PROJECT, Bureau of Information and
Motivation Central BKKBN (附録 4) February 1985
- j) DEVELOPMENT AND EXPANSION OF CENTRAL PROVINCIAL EDUCATION AND
TRAINING IN SUPPORT OF THE POPULATION/FAMILY PLANNING PROGRAM
IN INDONESIA, BKKBN April 1985
- k) POPULATION & FAMILY PLANNING IN JAKARTA,
BKKBN DKI Jakarta 5. February 1985
- l) PAPAN MOTIVASI & PENYULUHAN KB NASIONAL,
Pelaksana Pengadaan Papan Motivasi Penyuluhan KB Nasional
- m) KAMUS ISTILAH PELAYANAN KONTRASEPSI DAN KELUARGA BERENCANA,
BKKBN Biro Kontrasepsi 1983
- n) THE FAMILY PLANNING PROGRAM IN THE SPECIAL CAPITAL PROVINCE
JAKARTA, BKKBN DKI Jakarta 1984
- o) Monthly Statistical Summary,
BKKBN Bureau of Recording and Reporting December 1984
- p) PROJECT PROPOSAL SUBMITTED BY THE GOVERNMENT OF INDONESIA TO
THE UNITED NATIONS FUND FOR POPULATION ACTIVITIES, BKKBN
- (2) 調査団が参照した資料
附録 9 参照



BKKBN本部に chairman Dr. Haryono Suyono を訪問した調査団



MPC (TVRI) でIECビデオメディア制作状況の視察



家族計画サービスポイント（北ジャカルタKojas 地区地域保健センター）視察



地域保健衛生をインテグレートした家族計画普及活動（南ジャカルタMampang Prapatan 地区）視察

3. 調査結果の分析・評価結果

前章に掲げた調査結果について下記の項目別に分析・評価を行なった。

- (1) 日本側入力
- (2) 相手側入力
- (3) R/Dマスタープランに基づき、上記(1)、(2)を考慮してマスタープランで合意されているプロジェクトの目的、すなわち
 - a. MPCを通じたIECメディアの制作とIEC活動の開発、強化
 - b. 現地トレーニングによる家族計画 service providers の知識、技能の向上
 - c. 家族計画 service point の強化、拡充
 - d. 地域保健衛生をインテグレートした家族計画活動の強化、拡充
 に向けての進捗状況。
- (4) 相手国側の責任において組織されるプロジェクト管理、運営体制。
- (5) 現地事情と日本側支援体制を考慮したプロジェクトの難易度。

分析・評価の方法と結果は次の通りである。

3.1. 分析・評価方法

(1) 細目評価

上記各項目を細目、細細目に細分化し、7段階の評価基準で細目評価指数 (Y_{ij})、細細目評価指数 (X_{ijk}) 等……を求める。この評価基準は次の通りとした。

① 質的評価 (A)

| 言葉で表現した評価 | 評価指数 |
|--|------|
| きわめて適切な質の — 入力が行なわれた — 結果が得られた | 5 |
| おおむね適切な質の — 入力が行なわれた — 結果が得られた | 4 |
| いちおう適切な質の — 入力が行なわれた — 結果が得られた | 3 |
| かろうじて適切な質の — 入力が行なわれた — 結果が得られた | 2 |
| 適切な質の — 入力が行なわれた — とは言い難い — 結果が得られた — | 1 |
| 相手の要請にもかかわらず入力が行なわれなかった 結果がまったく得られなかった。 | 0 |
| 相手側の要請がない。わからない。該当しない | un |

② 量的評価 (B)

| 言葉で表現した評価 | 評価指数 |
|---|------|
| きわめて十分な量の <div> 入力が行なわれた 結果が得られた </div> | 5 |
| おおむね十分な量の <div> 入力が行なわれた 結果が得られた </div> | 4 |
| いちおう十分な量の <div> 入力が行なわれた 結果が得られた </div> | 3 |
| かなりじて十分な量の <div> 入力が行なわれた 結果が得られた </div> | 2 |
| 十分な量の <div> 入力が行なわれた 結果が得られた </div> とは言い難い | 1 |
| 相手側の要請にもかかわらず入力が行なわれなかった 結果がまったく得られなかった | 0 |
| 相手側の要請がない。わからない。該当しない | u n |

③ 経験 (B)、支援体制 (A) の評価

| 言葉で表現した評価 | 評価指数 |
|--|------|
| 経験がまったくない。支援体制が確立していない | 5 |
| 十分な <div> 経験がある 支援体制が確立している </div> とは言い難い | 4 |
| かなりじて十分な <div> 経験がある 支援体制が確立している </div> | 3 |
| いちおう十分な <div> 経験がある 支援体制が確立している </div> | 2 |
| おおむね十分な <div> 経験がある 支援体制が確立している </div> | 1 |
| きわめて十分な <div> 経験がある 支援体制が確立している </div> | 0 |
| わからない | u n |

④ 阻害要因 (B) の評価

- その性質, 相違, 態様, 体制, 内容等が阻害要因となる : 1
その性質, 相違, 態様, 体制, 内容等は阻害要因とならない : 0
わからない : un

(2) 項目別評価

各項目別評価すなわち, 日本側入力: X, 相手国側入力: Y, プロジェクトの進捗状況: Z (メディア制作とIEC活動: Za, 現地トレーニング: Zb, サービスポイントの強化, 拡充: Zc, 保健衛生と家族計画のインテグレーションプログラム: Zd), プロジェクトの管理, 運営体制: Vならびにプロジェクト進捗の難員度: Wを(1)の評価結果から次のように求めた。

各項目毎に, 細細目の評価指数から細目の評価指数 (X_{ij} , Y_{ij}) 等を, さらに細目の評価指数から上記5項目の評価指数を次のように計算した。すなわち

- ① 質的(A)評価指数と量的(B)評価指数はその相乗平均
- ② 量的(B)評価指数同士はその相加平均
- ③ 質的(A)評価指数同士はその単純積 (5 で正規化)
- ④ 阻害要因の評価指数は un を除いて単純和, 但し 5 を上限とする。
- ⑤ un についてはその影響が無関係なものとして取扱う。

3. 2. 分析・評価結果

上述の方法により行なった分析・評価の過程ならびに結果を項目別に次の図 2 から図 6 に示した。

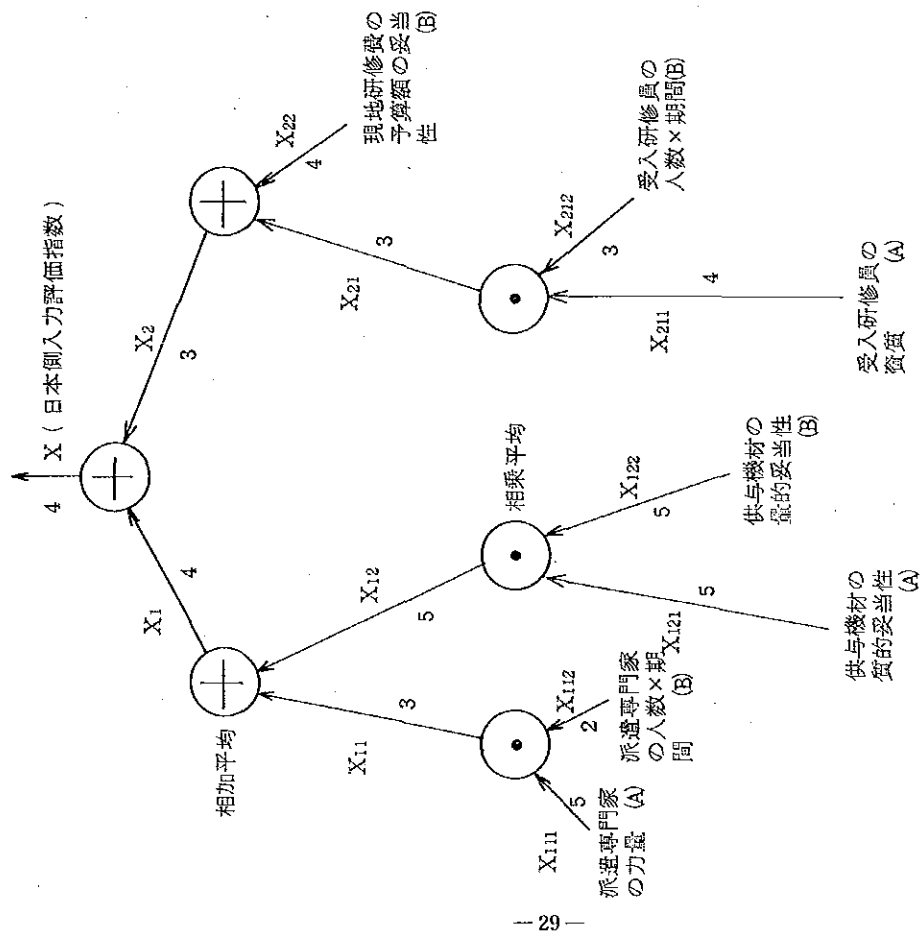


図 2. 日本側入力評価結果

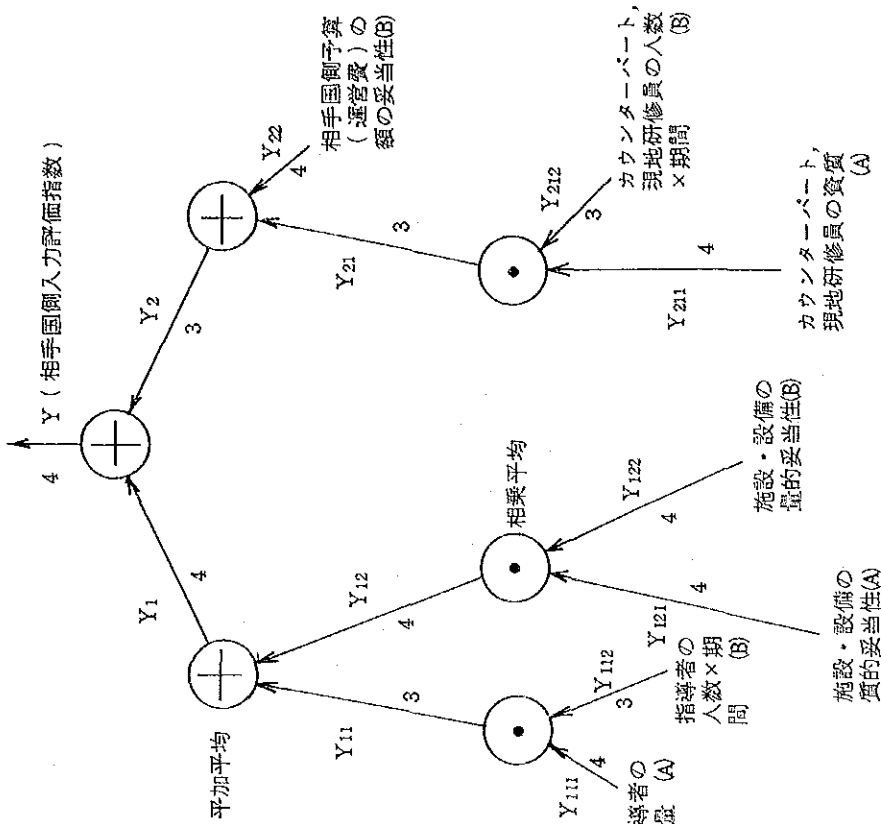
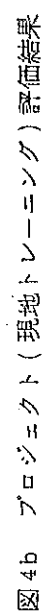
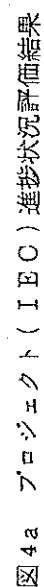
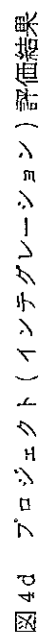
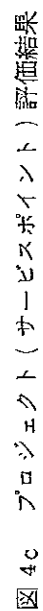


図 3. 相手国側入力評価結果





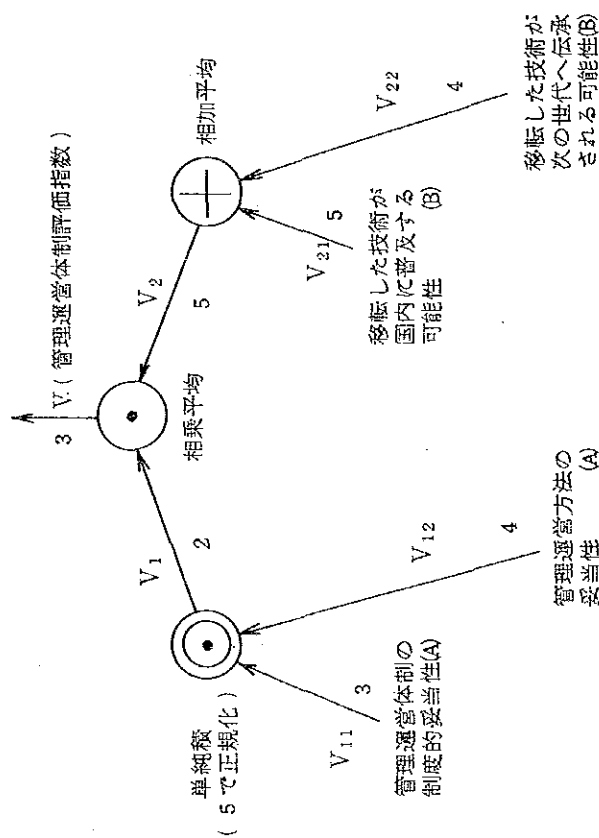


図 5. プロジェクト管理、運営体制評価結果

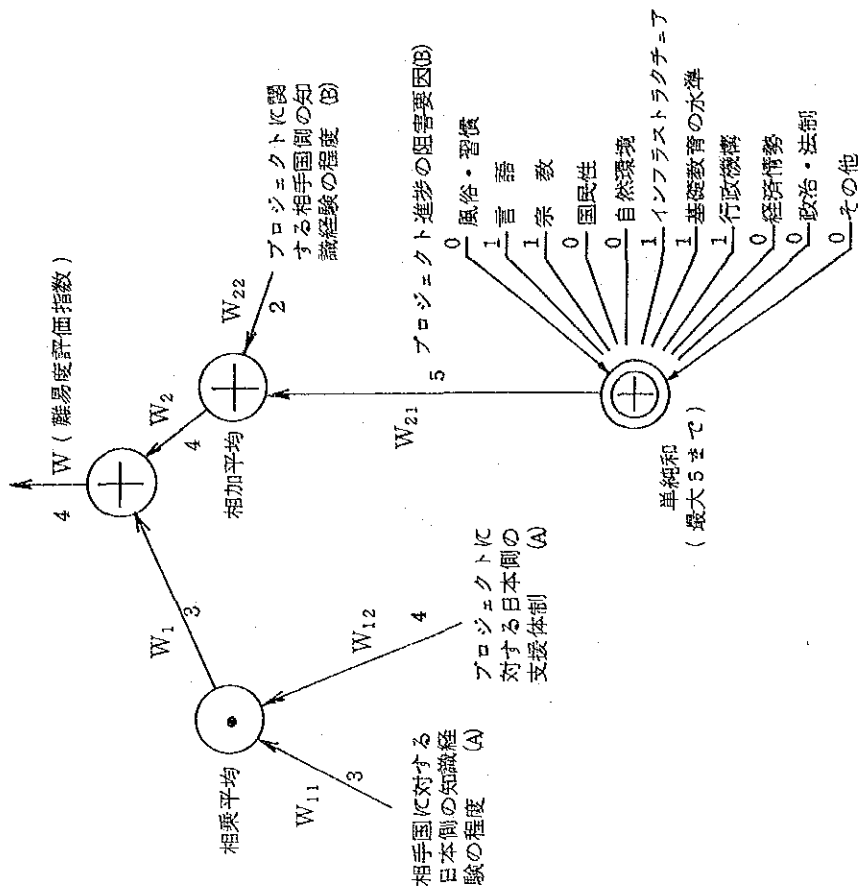


図 6. プロジェクト難易度評価結果

4. 総合評価結果

前章に示した項目別評価指数 X , Y , Z , V , W からプロジェクトの総合評価結果を求めた。

総合評価の手段として各項目別評価指数 (Z は Za , Zb , Zc , Zd の相加平均とした) を 5 本の軸上にとった 5 角形グラフで表示することとした。

この 5 角形グラフについて

- (1) 項目別評価指数を表わす各軸上の 5 点を直線で結んだ変形 5 角形の面積と、各指数がすべて "5" であるとした場合の正 5 角形の面積との比の平方根の 5 倍の数値 (少数以下 1 位で四捨五入) をプロジェクトの総合評価指数とする。
- (2) 上記変形 5 角形のかたちがプロジェクトの特徴を表す。

総合評価の結果は図 7 に示される通りである。



家族計画活動に参加した母親と子供達

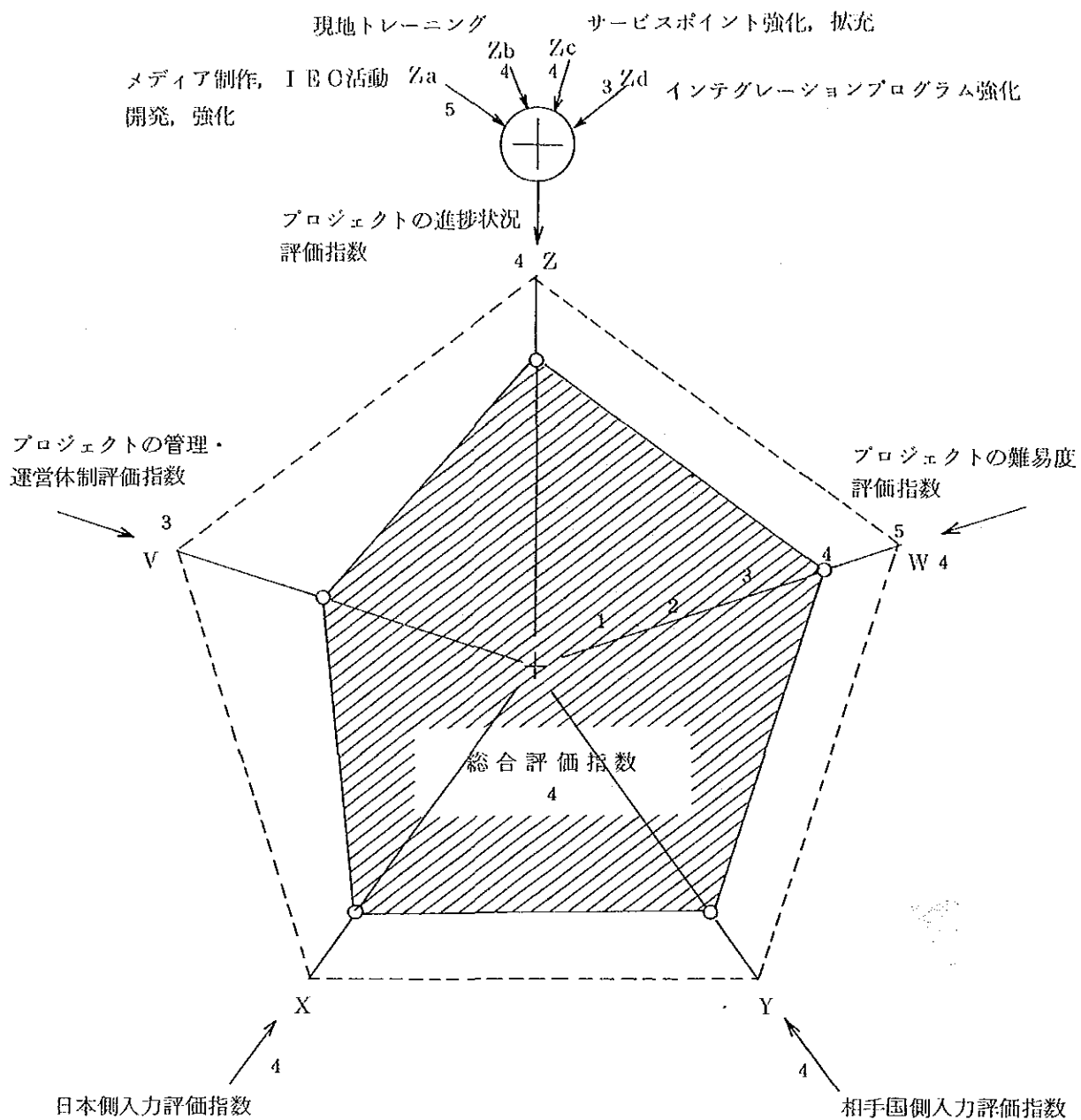


図 7. プロジェクトの総合評価結果

5. む す び

はじめに16年に亘るこの推移を概説したインドネシア人口・家族計画協力プロジェクトをしめくくったR/D'82協力期間の総合評価結果は前章に掲げた通りである。

図7に示された5角形グラフの面積から求めた総合評価指数“4”を言葉で表現すると次の通りとなる。

| 評価指数 | 言葉による評価結果 |
|------|------------------|
| 5 | きわめて良好な成果が得られた |
| ④ | おおむね良好な成果が得られた |
| 3 | いちおう良好な成果が得られた |
| 2 | かろうじて良好な成果が得られた |
| 1 | 良好な成果が得られたとはいえない |

同じく、この5角形グラフのかたちから、プロジェクトの入力は日本側、イ側ともおおむね充分であったと評価できること、困難な状況の下で多勢の人びとの努力によってこの協力プロジェクトが進捗したこと、入力に対する充分な出力、すなわち成果、が得られたと結論できる。但し、地域保健衛生をインテグレートした家族計画活動の強化拡充については、イ側の要請がないまま日本側の入力がほとんど行なわれず、イ側の予算あるいは他の援助国／機関の入力によって運営されている。したがってこの活動自体はいちおう活発に行なわれているものの、日本側入力を考慮したときの進捗状況については評価が困難である。プロジェクトの管理運営体制が一応整備されているので、この国に大きな経済変化が起らず、人口・家族計画推進のナショナルプロジェクトの方針が変更されず、かつBKKBNが情報省(TVRI, RRI)に対して調整機能を発揮し得る限り移転した視聴覚技術が伝承され普及されて行くことが期待できる。なお、このプロジェクト、特にビデオメディアの制作とIEC活動の成果が他の援助国／機関の援助、融資を取りつける要因となっていることに注目したい。

また、現地で完全な保守修理がむづかしい機材が供与されていることを考慮するとき、協力期間満了後も機材の保守・修理を中心としたfollow up を数年間は継続したい。

6. 附 録

| | |
|--|--------|
| 附録1. 日 本 側 入 力 | AP × 1 |
| 附録2. MPC (TVRI) 現有主要機材リスト | AP × 2 |
| 附録3. MPC (TVRI) スタッフ名簿 | AP × 3 |
| 附録4. BKKBN広報宣伝部の報告書 | AP × 4 |
| 附録5. MPC (TVRI) 主要作品リスト | AP × 5 |
| 附録6. MPC (TVRI) の作品のストーリーの あらましとスチール | AP × 6 |
| 附録7. MPC (BKKBN Pusat) 作品リスト | AP × 7 |
| 附録8. Mini MPC (BKKBN DKI Jakarta) 作品リスト | AP × 8 |
| 附録9. 調査団が参照した資料リスト | AP × 9 |

附録1. 日本側入力

| 年度 | プロジェクト 総経費 | 調査費 | 機材供与費 | 人 数 | | 金 額 | 研修員受入 | 中堅技術者 養成対策費 |
|------|---------------|--------|---------|-----|----|---------|---------|----------------|
| | | | | 長期 | 短期 | | | |
| | 千円 | 千円 | 千円 | 人 | 人 | 千円 | 人 | 千円 |
| 1969 | 18,702 | 2,569 | 16,133 | 0 | 0 | 0 | (9) | 0 |
| 1970 | 13,095 | 0 | 13,095 | 0 | 0 | 0 | (7) | 0 |
| 1971 | 11,824 | 0 | 11,824 | 0 | 0 | 0 | (11) | 0 |
| 1972 | 16,684 | 0 | 16,684 | 0 | 0 | 0 | (12) | 0 |
| 1973 | 7,635 | 0 | 7,635 | 0 | 0 | 0 | (15) | 0 |
| 1974 | 13,450 | 0 | 13,450 | 0 | 0 | 0 | (10) | 0 |
| 1975 | 71,778 | 0 | 71,778 | 0 | 0 | 0 | (7) | 0 |
| 1976 | 58,575 | 2,839 | 51,509 | 0 | 6 | 4,227 | 2(6) | 0 |
| 1977 | 92,672 | 0 | 74,514 | 1 | 7 | 18,158 | 0(6) | 0 |
| 1978 | 77,020 | 0 | 64,206 | 1 | 4 | 12,814 | 3(5) | 0 |
| 1979 | 110,309 | 2,631 | 87,723 | 2 | 1 | 19,955 | 2(6) | 0 |
| 1980 | 108,013 | 0 | 97,486 | 3 | 2 | 10,527 | 4(5) | 0 |
| 1981 | 167,872 | 2,195 | 139,205 | 2 | 7 | 26,472 | 4(8) | 0 |
| 1982 | 156,560 | 3,981 | 123,630 | 2 | 3 | 28,949 | 3(4) | 0 |
| 1983 | 151,035 | 1,001 | 112,792 | 1 | 2 | 27,164 | 0(3) | 10,078 |
| 1984 | 75,042 | 2,542 | 59,245 | 1 | 2 | 13,255 | 3(3) | 11,230 |
| 総計 | 1,161,496 | 17,758 | 960,909 | 13 | 34 | 161,521 | 21(117) | 21,308 |

(注1) プロジェクト総経費には研修員受入経費は含まれていない。

(注2) 専門家派遣人数は当該年度の新規派遣数

(注3) 研修員受入欄の()数はカウンターパート枠外によるプロジェクト関係者受入
数

附録 2. M P C (T V R I) 現有主要機材リスト

DAFTAR INVENTARISASI BARANG-BARANG BKBN DI TVRI

| No | NAMA BARANG | TYPE/MODEL | SERIAL No | JUMLAH | KONDISI | BENTUK | KETERANGAN |
|----|-------------------------|----------------|-------------------------------------|--------|------------|-----------|------------|
| 1. | C A M E R A | SONY, BVP-330P | No. 11155 No. 11346 | 2 | Baik | | |
| | | SONY, BVP-300P | No. 10933 No. 10937 | 2 | Baik | | |
| | | SONY, BVP-200P | No. 10615 | 1 | Baik | | |
| | | SONY, DXC-1610 | No. 10915 No. 10905 | 2 | Baik | | |
| | | SONY, DXC-1200 | No. 11363 No. 11231 No. 11238 | 3 | Baik | | |
| 2. | Video Cassette Recorder | SONY, VO-2850P | No. 12436 No. 12437 No. 12438 | 3 | Tidak Baik | Low Band | |
| | | SONY, VO-2850P | No. 12645 No. 12620 No. 12594 | 3 | Tidak Baik | Low Band | |
| | | SONY, BVU-200P | No. 11958 No. 11946 | 2 | Baik | High Band | |
| | | SONY, BVU-800P | No. 12183 No. 12140 | 2 | Baik | High Band | |
| | | SONY, BVU-820P | No. 10245 | 1 | Baik | High Band | |
| | | SONY, EVH-1100 | No. 20001 No. 21001 | 2 | Baik | 1 Inch. | |

| No | NAMA BARANG | TYPE/MODEL | SERIAL No | JUMLAH | KONDISI | BENTUK | KETERANGAN |
|----|------------------------------|-----------------|--|--------|------------|----------|------------|
| 3. | Portable Video Tape Recorder | SONY, VO-3800P | No. 12489 No. 12355 | 2 | Tidak Baik | Portable | 2 |
| | | SONY, BVU-100P | No. 10655 No. 10683 | 2 | Baik | Portable | |
| | | SONY BVH-500APS | No. 22024 No. 21810 | 2 | Baik | Portable | |
| 4. | COLOR VIDEO MONITOR '18" | SONY.CVM-1810E | No. 019263 No. 019267 No. 019273 | 3 | Baik | | |
| | | SONY PVM-1850 | No. 011198 No. 011157 No. 013748 | 3 | Baik | | |
| 5. | COLOR MONITOR 13" | SONY CVM-1310E | No. 11741 No. 11738 | 2 | Baik | | |
| 6. | Monochrome Monitor B/W | SONY PVM-90CE | No. 21096 No. 20923 No. 20921 No. 20924 No. 20922 No. 21095 | 6 | Baik | | |
| 7. | Portable Monitor Color | SONY, PVM-9000M | No. 010494 No. 010496 No. 016791 | 3 | Baik | Portable | |

APX 2-2

| No | NAMA BARANG | TYPE/MODEL | SERIAL No | JUMLAH | KONDISI | BENTUK | KETERANGAN |
|-----|----------------------------|----------------------|---|--------|---------|--------|------------|
| 8. | B/M Monitor | SONY PVM-411CE | No. 010276 No. 010300 | 2 | Baik | | |
| | Monitor Color Receiver | SONY CVM-1350E | No. 500342 | 1 | Baik | | |
| 9 | TRINITRON Color Monitor | SONY BVM-1301P | No. 10.001 | 2 | Baik | | |
| | | SONY PVM-1320P | No. 010503 No. 010504 No. 010521 | 3 | Baik | | |
| 10. | Elektronik Viewfinder | SONY BVF-5 | No. 10676 No. 10689 No. 20111 No. 20135 No. 20101 | 5 | Baik | | |
| 11. | Waveform Monitor Tektronik | Tek-528-op 3 | No. B 283033 B 294846 B 294855 B 302450 No. | 6 | Baik | | |
| 12. | Vectorscope | Tek-528 Type-1421 | No. BC051864 No. No. | 3 | Baik | | |
| 13. | Camera Control Unit | SONY CCU-300P | No. 10502 No. 10408 No. 12226 No. 12520 No. 20101 | 5 | Baik | | |

APX 2-3

| No | NAMA BARANG | TYPE/MODEL | SERIAL No | JUMLAH | KONDISI | BENTUK | KETERANGAN |
|-----|----------------------------|-----------------|--|--------|---------|--------|------------|
| 14. | AC Adaptor | SONY AC-500CE | No. 10661 No. 11293 No. 12828 No. 13691 | 4 | Baik | | |
| 15 | Spesial Efek Generator | SONY S E G 1200 | No. 10001 | 1 | Baik | | |
| | | SONY SEG-1210P | No. 10146 No. 10162 | 2 | Baik | | |
| 16 | Portable Video Switcher | SONY EFP System | No. | 1 Set | Baik | | |
| 17 | Portable Monitor Unit | SONY EFP System | No. | 1 Set | Baik | | |
| 18 | DC-DC Converter For Camera | SONY EFP System | No. | 1 Set | Baik | | |
| 19 | AC Adaptor For Camera | SONY EFP System | No. | 1 Set | Baik | | |
| 20 | Multi Distributor | SONY MD-1600P | No. 10070 No. 10074 | 2 | Baik | | |
| | | SONY MD-1200P | No. 10325 | 1 | Baik | | |
| 20 | Time Base Corrector | SONY BVT-500P | No. 125128 No. No. | 3 | Baik | | |
| | | SONY BVT-800PS | No. 10174 No. 10131 | 2 | Baik | | |
| | | SONY BVT-2000P | No. 10001 No. 21001 | 2 | Baik | 1 Inch | |
| 21 | Color Adaptor | SONY CLP-500P | No. 10657 No. 10666 | 2 | Baik | | |

APX 2-4

| No | NAMA BARANG | TYPE/MODEL | SERIAL No | JUMLAH | KONDISI | BENTUK | KETERANGAN |
|----|-------------------------|---------------------------------------|--|-------------|----------------------|----------------------|------------|
| 22 | AC Adaptor | SONY AC-3000P | No. 21597 No. 21718 | 2 | Baik | | |
| 23 | Battery Charger | SONY BC-2100E | No. 10587 No. No. | 3 | Baik | | |
| 24 | Video Selector | SONY VCS-50 M | No. 11966 No. 11967 | 2 | Baik | | |
| 25 | Remote Control Unit | SONY RM-400CE RM-430CE RM-430Ce | No. 11493 No. 11407 No. 11414 | 3 | Tidak Baik | | |
| 26 | Video Type Writer | SONY BVE-500CE | No. 10579 | 1 | Baik | | |
| 27 | Audio Mixer | SONY BVE-800 SONY BVE-1000 | No. 10305 No. 10001 | 1 1 | Baik Baik | | |
| 28 | Loud Speaker | SONY VTM-200 | No. 270263 | 1 | Baik | | |
| 29 | Tektronix Sync Gen | SONY MX-20 MX-A7 MX-P42 | No. 13299 No. 400017 No. 400088 | 1 1 1 | Baik Baik Baik | Portable Portable | |
| 30 | Video/Audio Distributor | SONY G-5 Tek-1411 SONY DA-210 | No. 408225 No. 238175 No. B 010697 No. 10927 No. 10906 | 2 1 2 | Baik Baik Baik | | |

APX 2-5

| No | NAMA BARANG | TYPE/MODEL | SERIAL No | JUMLAH | KONDISI | BENTUK | KETERANGAN |
|-----|------------------------|---|---|------------------|------------------------------|--------|-----------------|
| 31. | Cassette Deck | SONY TC-K7 TC-K22 | No. 302615 No. | 1 1 | Baik Baik | | |
| | | SONY TC-707 TC-R7-2 TC-510-2 | No. No. J 207092 No. E 13597 | 1 2 1 | Baik Baik Baik | | |
| 32. | Telecine | SONY | . | 1 | Baik | | |
| 33. | Pattern Box | SONY PT-220 | No. ... | 1 | Baik | | |
| 34. | Tape Recorder Selector | SONY SB-500 | No. 403009 | 1 | Baik | | |
| 35. | | | No. 204098 | 1 | Baik | | |
| 35. | SONY Betamax | SONY SL-C7E T9 ME | No. 52892 No. | 1 1 | Baik Baik | | TVRI. |
| 36 | Battery Pack | SONY BP-90 | . | 30 | 28 Baik | | (2 Tidak Baik). |
| 37 | Battery Pack | SONY BP-80 | . | 3 | Baik | | |
| 38 | Oscilloscope | Tektronix 335 | . | 1 | Baik | | |
| 39 | L e n s a | SONY TV lens | | 1 | Baik | | |
| 40 | Time Consul Edit | SONY BVG 1000 | . | 1 | Baik | | |
| 41 | Microphone | SONY ECM-53 ECM-50 ECM-16 ECM-51 | No. No. No. N. 4928 4925 4926 4933 | 2 4 3 4 | Baik Baik Baik Baik | | |

| No | NAMA BARANG | TYPE/MODEL | SERIAL No | JUMLAH | KONDISI | BENTUK | KETERANGAN |
|-----|----------------------|----------------|-----------|--------|---------|--------|------------|
| 42. | Condenser Microphone | SONY C-74 | . | 1 | Baik | | |
| 43. | Dynamic Microphone | SONY F-760 | 1 | 1 | Baik | | |
| 44. | UHF Transmitter | SONY WRT-27-50 | | 1 | Baik | | |
| 45. | UHF Portable Tuner | SONY WRR-27-50 | | 1 | Baik | | |
| 46 | Video Open Tape | SONY V-16-64 | | 5 Does | | | |
| | | SONY V-16-96 | | 5 Does | | | |

APX 2-7

附録 3. M P C (T V R I) スタッフ名簿

NAME OF STAFF OF THE MPC :

1. A s t o
2. Sunarsanto
3. Soewandi
4. Mintowaluyo
5. Sabeau Dakri
- o 6. Agus Suwarno
7. Sudarsono
8. Suratno
9. Doddy Permadi I
10. Yunio Prihartoto
11. Isharyanto
12. Nusirman
- o 13. Supriyatun
- o 14. Endang Saptorini
- o 15. Itje Kusmiarsih.

Director Dewabrata

附録 4. R K K B N 広報宣伝部の報告書

REPORT OF IMPLEMENTATION OF
THE JAPANESE TECHNICAL COOPERATION
FOR THE FAMILY PLANNING PROJECT

Background

The Japanese technical cooperation for the Family Planning Project in Indonesia is implemented based on the record of discussion between the Japanese implementation survey team organised by JICA and National Planning Coordination Board signed in Jakarta On 28 Januari 1982. In the document attached to the record of discussion was stated that the purpose of the cooperation is to improve and strengthen the activities of IEC and training in the field of Family Planning in Jakarta urban area.

The activities of the cooperation, i.e.:

1. Provision experts
2. Provision of machinery and equipment
3. Training of Family Planning personal

The NFPCB than implemented the project in the frame work of the strategy of National Family Planning Program, which has objectives to reduce the fertility rate of Indonesian population and to internalized the Happy and Prosperous Small Family Norm.

The activities

The project were implemented by NFPCB through the following activities :

1. Productive IEC materials in the media Production Center which is jointly managed by TVRI, RRI and NFPCB.

The materials produced in the project are :

- a. Family Planning video for broadcasting in TVRI, playing back video nation in public places, hospitals and health centers, and mobile information unit.
- b. Family Planning video for teaching materials
- c. Audio Cassette to be broadcasted in Radios and to be played back in Public Address systems located in villages.

The purpose a working group had been set up. The working group consist of NFPCB personal, TVRI, RRI and other related implementing units. The working group conducted regular meeting to discuss the content of IEC materials to be produced. The production of the materials were done by MPC personal in TVRI, in RRI and in NFPCB.

2. The training FP. Worker.

In 1983 the training of 35 IEC worker was organized in Jakarta. The 15 days training was organised by National Training Center and the Bureau of Information and Motivation of NFPCB.

The training conducted to increase the capability of trainees in media production IEC management and media pretesting.

APX 4-1

A. Training on AV. usage for Health Center Personnel

1. Objective : upon completing this training program, staff in health centers will be able to operate video-tape recording machines.
2. Length of Training : Theory 2 days
Practice 2 days
3. Training Content : 3.1. Operational strategies of BKKBN's urban Family Planning Program
3.2. Basic technical introduction to video tape recording (VTR)
3.3. Maintenance techniques and trouble shooting with video tape recording equipment
3.4. Recording techniques
3.5. Practice in use of VTR
4. Number of Participants : 15 Sub districts x 2 person = 30 persons
(2 person who received training were one family planning field worker (PLKB) and one field worker supervisor (PPLKB)).
5. Instructors : BKKBN staf from the capital region of Jakarta (DKI) and BKKBN's Media Production Center (MPC)
6. Implementation : The training was executed at BKKBN's family planning training center in the capital region of Jakarta (DKI)

B. Orientation Course for selected sub district formal leaders

1. Objectives : After completing this training program participants will be familiar with the Urban population/family planning program and will be able to create favorable situation which support the program's implementation
2. Length of orientation : 4 days
3. Training Content : 3.1. The development of the population family planning program in Jakarta
3.2. Operational strategi for urban areas
3.3. Population data
3.4. Identification of potentials for program support.
3.5. Follow up and maintenance of family planning acceptors
3.6. Integrated program (NGO and Cooperatives)
4. Number of Participants : 15 sub districts x 3 person = 45 persons
(the three persons were formal leaders for each sub district)
5. Implementation : BKKBN's training center for DKI

APX 4-2

C. Orientation on Family Planning for leaders in private industries

1. Objectives : After attending this course the participants will be able to manage the implementation of family planning programs in their organizations.
2. Length of training : Theory 1 day
Practice 1 day
3. Participants : Personnel managers from 10 private companies
60 persons
4. Training content : 1. Urban family planning program in Indonesia
2. Population programs in Indonesia
3. Contraceptive services available in Indonesia's family planning program
4. Communication and Motivation
5. Instructors : trainers were drawn from the following sources:
1. Regional government of Jakarta
2. Directorate General for manpower
3. BKKBN capital region of Jakarta
4. Health department, capital region of Jakarta
6. Training Site : BKKBN training center in capital region of Jakarta

D. Training for IEC personnel in health centers

1. Objectives : Upon completion of training, the participants will be able to assist doctors and midwives in delivering IEC services in support of the Family Planning program
2. Length of training : Theory 4 days
Practice 2 days
3. Training Content : 3.1. Operational strategy of urban program
3.2. Population increase
3.3. Contraceptive services and their side effects
3.4. Motivation and communication
3.5. Group information dynamics
3.6. Mobile Family Planning team
3.7. Referral system
3.8. Management of money, materials and logistics
3.9. Reporting and recording
3.10. Field practice
4. Number of participants : 146 in groups, consists of nurses from various EC service points
5. Instructors : staff of BKKBN and the Department of Health in DKI

6. Implementation : Family planning training center, DKI
5. One day seminar on family planning for shobiz artist
 1. Objective : after following this seminar the artist will be able to carry family planning messages in his/her performance
 2. Participants : 130 artist from KONTRAD artist association
 3. Duration : one day, 5th January 1985
 4. Content :
 1. Speech from Mrs. S. Suprpto, Chairman of the Family Welfare movement
 2. Speech from dr. H. J. Su bung, Vice ~~Chairman~~ ~~President~~
 3. Paper presentation by Mrs. Ruty Suprpto, a Senior Film Star
Topic : "Why two is enough"
 4. Paper presentation by S. Dugio, a Senior Comedian
Topic : "Our Kids need our attention"
 5. Paper presentation by dr. Sumantri Gustrosuondo.
Topic : "Family planning messages through traditional media"
 6. Discussion.
5. This seminar was executed at Gwan Ismail Harzuki/Jakarta's Cultural Centre.

3. Provision of Equipment

Asset of video equipment has been installed at the NFPCB building as the extention of the existing MPC in the television.

The MPC in NFPCB building is directed to produce teaching materials to increase the efectivity of the training of family planning workers.

Some additional equipment are also installed in BKKBN Jakarta as an initial step of seting MPC in provincial level.

4. Provision experts 4 short term experts from JICA was send to Indonesia to help MPC personal in handling the equipments.

The Result

Up to the end of 1984, various result have been achieved by the project implementation :

1. Video Cassette

The video cassette produced by MPC consist of :

- a. 13 titles of soft opera (fragmen), with 30 minutes running time
- b. 10 titles of comidy opera, which is called "Ria Jenaka" serials
- c. 7 titles of animation (Puppet show) which is called "si Unyil" serials
- d. Some titles of documentary cassettes on F.P. activities
- e. 3 titles of teaching materials
- f. Transferring 70 titles to video cassette

2. Audio Cassette

A big amount of radio cassette were production in the RRI. The cassette were for radio broadcast and for 7000 sets of public address system located in kecamatans (district) throughout the country.

3. As a result of pioneering project of JICA aid, to day the MPC in central level is becoming a stronger production unit of IEC materials.

Beside equipment from JICA aid other equipments from World Bank project were installed. They are editing machine and video duplicating system.

Provincial MPC also have been installed in 27 provinces.

The provincial MPC were procured through World Bank project and UNFPA Aid.

4. The utilization of family planning video has already expanding very rapidly has penetrated to various network.

The Bureau of Information and Motivation now is trying to set up a cooperation with private transportation company which run 50 intercity buses. The buses are equipped with video monitor to entertain the passengers. The company have interested in showing family planning cassette in the monitors.

Some negotiation also have been made to use the family planning cassette in other networks like in airport terminal, ferry etc.

Jakarta, February 9, 1985

Bureau of Information and Motivation

Central BKKBN

APX 4-5

附録 5. MPO (TVRI) 主要作品リスト

| PURPOSE | FISCAL YEAR | 1982 | 1983 | 1984 | TOTAL |
|---------------------------------|-------------|---|---|---|--------|
| TV BROADCASTING | | <p>FRAGMEN KB:</p> <ul style="list-style-type: none">- Bu Samsi- Tak Usah Repot- Untuk Masa Depan- Tak Mau Repot- Ribut dan Sendu | <p>FRAGMEN KB (MPC):</p> <ul style="list-style-type: none">- Tunggu Saat Yang Baik- Milik Yang Berharga- Satu Kali- Tak Pernah Senja | <p>FRAGMEN KB (MPC):</p> <ul style="list-style-type: none">- Lautku dan Cintaku- Milik Yang Abadi- Sepasang Ikan Emas- Langkah Pertama <p>13 Paket a. 1 30 Menit</p> | |
| TECHNICAL TRAINING OR EDUCATION | | ----- | ----- | <ul style="list-style-type: none">- Tgl 3 & 4 Pebruari Diklat A V A- Tgl 11 & 12 Oktober Diklat A V A | 2 kali |
| OTHERS | | <ul style="list-style-type: none">- Mengcover kedatangan an Akseptor KB Lestari | <ul style="list-style-type: none">- Peningkatan Pendapatan di Jakarta dan Solo- Proyek Asean Wanita dan Pembangunan | <ul style="list-style-type: none">- Mengcover Operasi Iaju Bahtera- Mengcover Pelaksana- an Penyerahan Kelapa HIBRIDA. | |

| PURPOSE | FISCAL YEAR | | 1 9 8 3 | 1 9 8 4 | T O T A L |
|-------------|---|--|--|---------|-----------|
| | 1 9 8 2 | | | | |
| O T H E R S | - Mengcover Penyerahan Piagam Penghargaan Oleh Gubernur kepada para Akseptor KB | - Sterilisasi dan Pemasangan 4 jenis AKDR (Alat Kontrasepsi Dalam Rahim) | - Mengcover Ceramah Pembinaan Majelis Ta'lim | | |
| | - Mengcover Penyematan Tanda Penghargaan kepada PLKS (Penyuluhan Lapangan Keluarga Berencana) dari Menteri Kesehatan. | - Mengcover Pemberian Penghargaan kepada pengelola program KB lestari | - Pembuatan Acara Film KB | | |
| | | - Mengcover kegiatan safari KKB Senyum Terpadu | - Mengcover pemberian Piagam Penghargaan terhadap Peserta KB lestari | | 16 Paket |
| | | - Mengcover Kongres Cendekiawan Muslim Sedunia | - Penyelesaian Produk-si tentang cara tradisional pemberian makanan untuk bayi dan ibu hamil | | |
| | | | - Mengcover Kongres International Ahli Kontrasepsi | | |

附録 6. MPC (TVRI) の作品のストーリー

あらましとスチール

付録5. にリストアップされているMPC (TVRI) 主要作品のうち3本のストーリーとスチール

①しあわせな母親 (原題: Saat yang Baik)

年老いた母親は息子夫婦の生活態度が不満でならない。彼女は子供をたくさん産むことが暮しを樂にし、幸福な家庭をつくる上で大切なことだと信じている。しかし嫁は結婚して3年にもなるのに一向に子供を産もうとしない。

近所に住む同年配の年寄りが毎日集まっては茶飲み話に花を咲かす。最近生まれた子供のことを話す年寄りの嬉しそうな顔を見るにつけても自分は何と不幸な母親であり姑であることかと気が滅入る。実は嫁は家族計画クリニックに通って避妊の指導を受けているのだが、夫もその母親もそのことを知らない。

母親は早く孫の顔が見たいと息子をせめる。はては嫁が不妊症ではないかと疑い「もしそうなら早いうちに別れておしまい」とまで口走る。息子は妻に子供をつくろうとくり返し言う。しかし妻は「貴男の稼ぎではとても子供など育てられないではありませんか」と残業に疲れた夫にやり返す。家の中は気まずい雰囲気になる。

思い余った母親は嫁を問いつめる。が、その時嫁はにっこり笑って姑に答える。「お母さん。しあわせな家庭を作るためには子供は少ない方が良いのです。今は少ない子供でもみな丈夫に育つのです。子供は2人居れば充分なので、あまり早くから産む必要はありません。私も経済的なゆとりと育児の心がまえができたなら丈夫な子供を産んで立派に育てますよ」。年老いて母親ははじめて自分がしあわせな母親であることを知ったのだった。

②価値ある財産 (原題: Milk yang Berharga)

田舎に居たのでは気の利いた就職先もないので故郷をあとにジャカルタに出て働こうとする娘。その娘を愛しながら家業を手伝うために故郷にとどまらなければならない若者。愛だけではそのジレンマを解消できない。

妻の出産を気づかって病室の前を行ったり来たりする若い夫。待望の子供、しかも男の子の誕生で喜びに満ちあふれる若夫婦。「僕達はしあわせだ」。

やっと産まれた子供が女の子なので母親から「早くもう1人、今度は男の子を産みなさい」と促されている中年の夫婦。相談を受けた医師は「子供は男でも女でも同じじゃありませんか。1人で充分ですよ。奥さんももう若くはないのだし」と家族計画を勧める。

その初老の医師は、狭い田舎町でこれらのカップルの喜びと悲哀をながめながら、いささか生活に疲れた自身の半生をふり返る。子供を何人もつくったのが今ではみんなそれぞれ独立して離れて行ってしまった。「子宝とは言うけれど結局この世でもっとも“価値ある財産”は優しい妻なのだ」と気がつく。

③結婚は一度だけ（原題：Satu Kali）

19歳のジェジェは婚約者アミナと母親の3人で暮している。いずれ暮しが楽になったら正式に結婚するつもりでいる。そこへジャカルタに住む遠縁の娘ディアスがやって来て同居するようになる。母親をなくしてから2人暮らしだった父親が外国へ出張したためだ。

ジェジェは美しく都会的に洗練されたディアスにたちまち夢中になり、どこへでもついて行ったり、何かにつけて彼女の仕事を手伝う。そんなジェジェを見てアミナは嫉妬にいきなり狂う。ディアスとの間に女同士の火花を散らす。母親は息子に幾度も意見する。しかしジェジェはディアスとの甘い生活を夢みて仕事も手につかない。

村のモスクでハジ（回教の指導者）もジェジェにさとす。「たしかにアラーの神の教えでは妻を4人まで持つてよいことになっている。しかし現在は1人の妻だけで済ませるべきだ」。

ディアスの父親が外国から帰って来る。以前から「女のしあわせは結婚にある。お前も早くいい人を見つけて結婚しなさい」と父親から口ぐせのように言われ、その都度「私、もっと勉強したいことがあるの」と一向にとり合わなかったディアスだったが、最近ではめっきり白髪のかぶれた父親を見て、父親の言う通り結婚して安心させようという気持ちになる。そんなディアスにアミナもようやく心を開く。

父親と一緒にジャカルタに出発する日、ディアスにアミナは1枚のきれいなポスターを渡す。「子供は二人で充分。男の子でも女の子でも同じ」と書かれたBKKBNの家族計画のポスターを。



① しあわせな母親



② 価値ある財産



③ 結婚は一度だけ

附録 7. MPO (BKKB N Pusat) 作品リスト

| NO. | T I T L E | RUNNING TIME | REPRODUCTION/VIDEO PROD. | FORMAT | Q'TITY | DISCRIPTION |
|-----|---------------------------------------|--------------|--------------------------|---------|--------|--------------------|
| 01. | AJI PRABANGKARA | 37 MINUTES | REPRODUCTION FROM 16 MM | U-MATIC | 1 pc | SPECIAL FOR MASTER |
| 02. | GOVERNOR | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 03. | MOSLEM | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 04. | LIMBUK CANGKIK | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 05. | KELUARGA KECIL | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 06. | SMALL FAMILY | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " + |
| 07. | KENYATAAN YG.DI HADAP1 | 12 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 08. | UNTUK KITA SEMUA | 12 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 09. | PAGI BERSERI DI LORENG GN.TAMPOMAS | 28 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 10. | dr. ATIKAH | 28 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 11. | PATIMAH | 28 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 12. | TAK PERLU RASU | 28 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 13. | ANNAKU | 28 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 14. | KEMBALI | 28 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 15. | DESA DI KAKI BUKIT | 90 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " + |
| 16. | HARI ESOK YANG CERAH | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 17. | MARGA BINANGUN | 28 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 18. | MALING KAPEKSAN | 13 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 19. | HIDUP DAN MENCANA | 23 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 20. | NGAWIF SAKING BANJAR | 28 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 21. | KELUARGA RAHARAJA | 23 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |

APX 7-1

| NO. | T I T L E | RUNNING TIME | REPRODUCTION/VIDEO PROD. | FORMAT | Q'TITY | DISCRIPTION |
|-----|--|--------------|--------------------------|---------|--------|--------------------|
| 22. | KELUARGA SEJAHTERA | 23 MINUTES | REPRODUCTION FROM 16 mm | U-MATIC | 1 pc | SPECIAL FOR MASTER |
| 23. | SEORANG HARAPAN | 23 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 24. | KOPRAL JALAL | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 25. | BIDAN ERI LAN | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 26. | HIMBAUAN DANAU TOBA | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 27. | HIMBAUAN DANAH MINANG | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 28. | BUIS MOJANG PLKB | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 29. | CINTA MORYET | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 30. | JANGAN DULU | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 31. | KELUARGA PAK KARTO | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 32. | KELUARGA BU ANDRA | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 33. | YANTHI | 36 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 34. | TEBUKU MASUK K3 | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 35. | KB LESTARI | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 36. | KB DI JAWA TIMUR | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 37. | TOWARDS SMALL, HAPPY PROSPEROUS FAMILY NORM | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 38. | BUNGA TUBUH DI BATU | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 39. | SELAGI KUSIBAH MERIMPA | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 40. | KENEMBUS ALAM | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 41. | PANGGILAN KAMPUNG HALAMAN | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 42. | MENDAKI BUKIT HIJAU | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |
| 43. | USIAKU USIAKU | 28 MINUTES | - " - | U-MATIC | 1 pc | " |

APX 7-2

| NO. | T I T L E | RUNNING TIME | REPRODUCTION/VIDEO PROD. | FORMAT | Q'ITY | DISCRPTION |
|-----|---|--------------|--|---------|-------|--------------------|
| 44. | PROAJURIT PEMBANGUNAN | 28 MINUTES | VIDEO PRODUCTION SY. INFOR MATION AND MOTIVATION BU- REAU. | U-MATIC | 1 pc | DOCUMENTATION FILM |
| 45. | BIARKAN BUNGA MEKAR | 28 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 46. | SENYUN SUMIRAH | 28 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 47. | SUMINTEN | 25 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 48. | KELAPA HYALIDA | 20 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 49. | AKSEPTOR LESTARI | 30 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 50. | SAPARI KB JARA BANGAT | 30 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 51. | PELANCIKAN PARA PESABAT DI BAKEN PUJAT | 30 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 3 pcs | - " - |
| 52. | GERAKAN KEPALA DI KNEI | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | FOR BACKDOCT/NEWS |
| 53. | KEPALA TERIMA TANU MESSI | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 54. | KEPALA TERIMA PKK JAWAR | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 55. | GERAKAN KEPAL. DI BPPF | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 56. | KEPALA TERIMA KONGKONGAN J.I.C.A | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |
| 57. | KEPALA MENYERUP MENKO KESRA | 10 MINUTES | - ' ' - | U-MATIC | 1 pc | - " - |

附録 8. Mini MPC (BKKBN DKI Jakarta) 作品リスト

DAFTAR CASETE

A. JUMLAH CASETE UMATIC : 20 BUAH DARI BKKBN PUSAT.
12 BUAH DARI BKKBN DKI.

B. JUMLAH CASETE BETAMAC: 5 BUAH DARI BKKBN DKI.

| Nomor | Judul Kegiatan/Film | Jumlah Casete |
|-------|--|---------------|
| 1. | Casete Umatic : BKKBN Pusat. | |
| | * Lawak Srimulat dari Surabaya | 1 buah. |
| | * Lawak & Spot KB dan Baglo Cs | 1 buah. |
| | * Film di Tengah Warga Desa dan Karton | 1 buah. |
| | * Cabaret Selektion Vol.8 (A s l i) | 1 buah. |
| | * Keluarga Ibu Indra. | 1 buah. |
| | * Tari Catur Warga | 1 buah. |
| | * Rakerda BKKBN DKI (di Hotel Borobudur) | 1 buah. |
| | * Peresmian / Pengarahan VTR di Rumah Ber- | |
| | salin Tebet (Tanggal.2 Desember 1982) | 1 buah. |
| | * Hiburan Nada dan Irama Lawak Gepeng | 1 buah. |
| | * Cabaret Selection Volume 2 | 1 buah. |
| | * Cabaret Selection Volume 4 | 1 buah. |
| | * Rakerda BKKBN DKI 1983 | |
| | Ceramah : Prof.Dr. Emil Salim | 1 buah. |
| | * Rakerda BKKBN DKI 1983 | |
| | Ceramah : - dr. Chollil. | |
| | - dr. Haryono Suyono | |
| | - Bapak Gubernur R.Suprpto | |
| | - Wakil Gubernur | 1 buah. |
| | * Majelis Talim Krukut dan Pulau Gadung | 1 buah. |
| | * Rangkaian Kegiatan MPC Periode Nop 1984 | 1 buah. |
| | * Lawak & Spot KB | 1 buah. |
| | * Film mendaki bukit hijau | 1 buah. |
| | Casete Umatic : BKKBN DKI. | |
| | * Perguruan Assyafiah Tebet Jakarta | 1 buah. |
| | * Casete Kosong | 1 buah. |
| | * Program Rtnu BKKBN DKI | 1 buah. |
| | * Comperence S.A.C | 1 buah. |
| | * Sidul Anak Betawi * I & II | 2 buah. |
| | * Kegiatan PKK | 1 buah. |
| | * Lomba Balita | 1 buah. |
| | * Pelantikan di Balai Diklat BKKBN DKI | 1 buah. |

| Nomor | Judul Kegiatan / Film | Jumlah Caseto |
|-------|---|---------------|
| 2. | Caseto Betamax : BKKBN DKI. | |
| | * Laporan Pembangunan di PT.Unilever | |
| | -- Penyelenggara BKKBN DKI dan BKKBN Pusat. | 1 buah. |
| | * Perguruan Assyafiah | 1 buah. |
| | * Lagu - lagu | |
| | -- Dian Mayasari | |
| | -- Lawak Bagio Ca | |
| | -- Lawak Srimulat Gepeng | 1 buah, |
| | * Safari KKB Senyum Terpadu di - | |
| | Isatana Bogor 27 - 8 - 1983 | |
| | Oleh : Bapak Presiden RI. | |
| | Bapak Haryono Suyono | |

Penanggung Jawab

VTR BKKBN DKI :

[Signature]
(S u y o n o)

Diketahui Oleh :

[Signature]
(Drs. Buchori Malik).

NB.

PROGRAM VTR PERKOTAAN DKI JAKARTA
TERDIRI DARI :

- a. Program Lama 3 lokasi terdapat di :
 1. Balai kota
 2. Terminal Senen
 3. RSCM,
- b. Program Puskesmas 15 lokasi berlokasi :
 1. Puskesmas Kec.Senen
 2. " Kec.Cempaka P.
 3. " Kec.Tanah Aba
 4. " Kec.Setiabudh
 5. " Kec.Hampang
 6. " Kec.Tebet
 7. " Tambora
 8. " Grogol Petamb
 9. " Kebon Jeruk
 10. " Koja
 11. " Tanjung Priok
 12. " Penjaringan
 13. " Matraman
 14. " Pulo Gadung
 15. " Jatinegara.
- c. Program PKERS tipe A .. 3 lokasi, yaitu
 1. Klinik Raden Saleh
 2. RSPAD
 3. RSCM.
- d. Program PKERS tipe B .. 6 lokasi
 1. Rumah Sakit Persahabatan
 2. Rumah Sakit Pusat POLRI
 3. Rumah Sakit AL PELNI Petamburan
 4. Rumah Sakit UKI
 5. Rumah Sakit Pusat Pertamina
 6. Rumah Sakit Patmawati,

Masing-masing lokasi memiliki inventarisasi Operasional kaset yang berisi pesan-pesan KB, minimal 1 lokasi 2 kaset baik Unatic/Betamax yang sementara daftar belum bisa dimasukkan dalam daftar ini. Masih diproses pada pertemuan Sabtu yad. Dan perlu diketahui bahwa petugas Operator setiap bulan kami kumpulkan dalam satu pertemuan rutin.

[Signature] 15/85

附録 9. 調査団が参照した資料リスト

- 01) STATISTICAL YEAR BOOK OF FAMILY PLANNING PROGRAM JAKARTA
1979
- 02) AID's Role in Indonesian Family Planning A.I.D. Program, Evaluation Report No.
2, US Agency for International Development December 1979
- 03) Handout on Population and Family Planning, BKKBN Bureau of Population Data
1980
- 04) Indonesia Third Population Project Staff Appraisal, Document of The World Bank
May, 19, 1980
- 05) INDONESIA FAMILY PLANNING PROGRAM ORIENTATION BOOKLET,
Office of Population USAID Jakarta Indonesia June 1980
- 06) 昭和55年度年次報告書, 田中正智, 第4回保健医療協力プロジェクトリーダー会議資料
昭和56年2月
- 07) インドネシアにおけるビデオメディア制作の技術移転 人口, 家族計画推進のための
ビデオスポットプログラムの開発指導 田中正智他, 電子通信学会教育技術研究会資
料 ET-7 P.P.47-52 1981年11月
- 08) インドネシア家族計画プロジェクト巡回指導チーム報告書 国際協力事業団医療協力部
昭和55年8月
- 09) Technology Transfer Aids Indonesian Family Planning Program, M. Tanaka, Business
Japan Vol.27, No.11 pp.61-67 NIHON KOGYO SHIMBUN November 1982
- 10) FAMILY PLANNING IN JAKARTA A Study of Behaviour and Attitudes
Prepared for BKKBN P.T. IN- SEARCH DATA 1982
- 11) Technology Transfer for Video Media Production in Indonesia, M. Tanaka, 電気通信
大学学報 Vol. 33, No.1 August 1982
- 12) 総合報告書 インドネシア家族計画プロジェクト 田中正智 昭和57年5月
- 13) 各派遣専門家業務報告書
- 14) 昭和56年度年次報告書, 田中正智, 第5回保健医療協力プロジェクトリーダー会議・資
料 昭和57年2月
- 15) 昭和57年度年次報告書, 小 治郎第6回保健医療協力プロジェクトリーダー会議・資料
昭和58年2月
- 16) インドネシアにおけるビデオメディア制作の技術移転Ⅱ 人口・家族計画推進IEC活
動のためのトレーニング 田中正智他電子通信学会教育技術研究会資料 ET82-10
pp.51-56 1983年2月

- 17) インドネシア国ジャカルタ市家族計画プロジェクト巡回指導チーム報告書 国際協力事業団医療協力部 昭和58年2月
- 18) インドネシア・ハンドブック, ジャカルタジャパンクラブ法入部 1983年版
- 19) Technology Transfer for Audio-Visual Education in Indonesia, M. Tanaka, 電気通信大学学報 Vol. 33, No. 2, pp. 195-210 February 1983
- 20) 開発調査等の技術移転の効率的な手法 視聴覚教育技術の活用を中心として 国際協力事業団企画部 昭和58年3月
- 21) 東南アジアJICA機材納入先巡回報告, ソニー株式会社企画推進部 昭和59年1月
- 22) 昭和58年度年次報告書, 小櫃治郎, 第7回保健医療協力プロジェクトリーダー会議・資料 昭和59年2月
- 23) 視聴覚教育技術活用による開発調査等の技術移転の効率的な手法に関する調査研究報告書, 国際協力事業団 国際協力総合研修所 昭和59年3月
- 24) Audio-Visual Equipment Contributes to World Understanding, M. Tanaka, Business Japan Vol. 30, No. 2, pp. 51-56, February 1985
- 25) 視聴覚教育技術ハンドブック, 国際協力事業団国際協力総合研修所 昭和60年3月

人口・家族計画分野における評価

西 田 茂 樹

INDONESIA 側から提供されたデータには、信頼性の点で問題があると推察されるが、今回のレポートではこの点については触れず、入手しえたデータ及び現地における視察、討論等に基づいて分析、評価を行った。

《家族計画の知識の普及》

家族計画に関する知識の普及については、“Know Family Planning Methods”の割合が1968年の24%、1975年の74%から、1982年の時点で96.4%にまで増加している（表8）。この数値は、BKKBN DKI JAKARTA, North Jakarta Health Center などにおけるVideoの使用状況等の視察からみて、わが国の援助の中心であるI.E.C.の成果として一応評価できる数値と考えられる。しかしながら、Current UserあるいはActive AcceptorのELOO（注：Eligible Couple）に占める割合をみると、1984年で53%であり（表11, 12），“Know”が直接、Useに結びついていないと考えられ，“Know”の程度、内容に問題がある数値である可能性が示唆される。しかしながら、わが国の援助が視聴覚機器を用いた技術協力が中心であり、例えば、一般住民を対象として制作されたVideoがFamily PlanningのMotivationを高めることを目的としたものである点などを考慮すると、わが国の援助の評価という観点からみた場合には、この程度の数値の乖離は、援助の効果があつたとしても出現してくる、止むをえない程度のものとも考えられる。

視聴覚機器による協力の点に関連して、MPC TVRIにおいて試見したVideoのうち、専門家を対象として制作されたInstructionを目的としたものについてであるが、試見した1本は、まず、内容の面で「皮下移植法」という研究中のニュアンスの強いものである点（注：WHOがこの「皮下移植法（NORPLANT）」の有効性と安全性を確認したことが報道されているが〔2月25日付新聞等〕、このVideo制作時には、まだこの確認は行われておらず、研究中と判断して良いと思われる）、レベルの面で、おそらく、医師には低すぎ、保健婦等には高すぎと思われる点、等、実用的ではない啓蒙といった印象であつた。他のVideoは試見しておらず、また、内容面等はINDONESIA側の問題であろうと考えられるが、一考の必要は感じさせる。また、この「皮下移植法」のVideoがNorth Jakarta Health Centerにおいて、母子検診の受診者を対象として放映されていた点にも、Videoの使われ方という面から、若干疑問が抱かれた。

《家族計画の実行の普及》

表12によるとCurrent Userの数は、1974/75年以来、ほぼ対前年度比1.0～1.3程度で増加

しているが、特に1981/82年は前年度に比べて1.6倍と急速な増加を示している。実人数で見ると、1981/82年、1982/83年は、前年度より、それぞれ、約17,000人、14,000人と急速に増加している。ELCOに占める割合も、ほぼ同じ程度の増加を示しており、やはり1981/82年には、前年度に比べて1.5倍を示している。Userの数の増加は順調であり、この着実な伸びには、I.E.C.を中心としたわが国の援助が重要な働きをした可能性が考えられる。

表9によると、User, Acceptorの数は、1979/80年99,967、1980/81年134,368、1983/84年601,882と指数的に増加している。しかしながら、表12のCurrent Userの数の年次変化と比較すると、1979/80年と1980/81年の数値が表9とは合致せず、表9では1979/80年及び1980/81年の数値は抽出調査によるものであり、1983/84年の数値は全数調査によるものではないかと推測される。一般的には、特に断り書きのない限り、抽出調査と全数調査が同一の表に記載されることは少ないと考えられるが、もし、そのような表であるとするなら、表9のUserの伸びは見かけ上であって意味がないと考えられる。このような場合には、表9の数値は割合にのみ意味があり、実数値には意味が無いものになると考えられる。表9の1979/80年、1980/81年の数値が抽出調査による数値ではなく、何らかの意味を持つ数値であるなら、このUserの数の爆発的な伸びは、わが国の援助の中心であるI.E.C.の成果として高く評価される可能性がある。

《避妊の方法》

避妊方法としては、Pill, I.U.D.といった避妊効果の確実な方法が多い。選択されている避妊方法の割合の年次的な変化そのものには本質的には意味がないと考えられる。割合の変化を一見した上で注目されるのは、Pillの減少とI.U.D.の増加（1979/80年及び1980/81年に比べて1983/84年では約倍増）、Operationの増加（同様に約倍増）である（表9）。BKKBNDKI JAKARTAにおける説明では、特に避妊方法として、User, Acceptorに推奨している方法はなく、方法はUser, Acceptorが任意に選択しているとのことであったが、このような避妊方法選択の年次による大きな変化、及び地域による避妊方法選択の比率の違い（例えば、Central Jakartaでは、他地域と比べて、I.U.D.とOperationの割合が非常に高い、表10）をみると、避妊方法について、何らかの政策的あるいは偶然的な推奨が行われている可能性や、また、ある種の避妊方法についてのInformationが多く流れている可能性が考えられる。このような点は、技術協力の相手国側の問題であるが、人権問題等との絡みを含めて、今後の人口・家族計画分野における国際援助の中で注意する必要がある点かもしれない。なお、表9については、抽出調査と全数調査を同一の表にまとめている可能性があり、この場合には、避妊方法の変化を示した結果が、場合によっては、抽出誤差あるいは標本の歪みである可能性を付記しておく。避妊効果の高い方法への変化の傾向は、1979/80～1983/84年間では特に認められない。

《出生率、妊孕力への影響》

JAKARTA市の年平均人口増加率は1961～71年間の4.5%から、1971～81年間の4.0%、1981～84年間の3.8%へと減少してきている(表3)。ただし、1971年及び1980年のセンサスによると、自然増加率は2.5%から、1980年の2.3%に低下しているに過ぎず、人口流入の低下が人口増加率の減少を大きく見せていることは指摘されなければならない。自然増加率の低下そのものは大きくないが、これには粗死亡率の低下が影響を与えており(1971年1.7%から、1980年1.2%)、粗出生率が1971年の4.2%から、1980年の3.5%に低下している点は評価しうると考える(表7)。

出生率、妊孕力の推移についての、さらに詳細な分析のためには、有配偶女子人口等を考慮して、年齢別特殊出生率、合計特殊出生率、純再生産率などの数値を必要とするが、BKKBNDKI JAKARTAの担当者への質問では、合計特殊出生率、純再生産率の算出の基礎となる年齢別特殊出生率は算出していないということであり、合計特殊出生率などの計算は行われていないと考えられる。したがって、INDONESIAへの人口・家族計画への援助を、出生率の低下という側面から詳細に評価することは、今回得られたデータからでは困難と考えられる。

《わが国の援助について》

わが国のINDONESIAへの人口・家族計画分野での援助について、その最終目標である出生率あるいは妊孕力の低下という面から厳密に評価することは、上述したように、今回得られたデータからでは不可能と考えられる。しかしながら、この面についても、少なくとも粗出生率の低下は認められ、また、家族計画も知識、実行のいずれの面でも普及してきていると推察される点などから判断すると、わが国の援助がある程度の効果を持ったと評価して良いと思われる。

《その他》

上述した以外の図表については、特にわが国の援助の評価の点で議論する内容はないが、表14において、センサスのデータである1973年以降について年平均人口増加率を計算すると、1981年を除いて2.4～5.2%という大きなバラツキをみせ(1981年は0.8%とさらに小さい値を示す、年次を追うにしたがって、増加率に低下傾向は認められる)、人口の数値の正確度に問題があるのではないかと推測させる。

图 表

出典： National Family Planning Coordinating Board of Jakarta;
The Family Planning Program in the Special Capital Province
of Jakarta, p19~35, 1984 .

TABLE 1:
NUMBER OF CITY TERRITORIES, AREA SIZE, NUMBER
OF DISTRICTS (KEC), KELURAHANS (KEL), COMMUNITY
ASSOCIATIONS (RW) AND NEIGHBOURHOOD ASSOCIATIONS (RT)
IN THE SPECIAL CAPITAL PROVINCE OF JAKARTA (DKI JAKARTA)
IN 1983. *)

| No. | Territory | Area Size sq. Kms | Kec | Kel. | RW | RT |
|-----|----------------------|----------------------|-----|------|-------|--------|
| 1. | Central - Jakarta | 54.46 | 7 | 41 | 387 | 5237 |
| 2. | North - Jakarta | 139.58 | 5 | 28 | 311 | 3886 |
| 3. | West - Jakarta | 131.45 | 5 | 47 | 410 | 5140 |
| 4. | South - Jakarta | 146.84 | 7 | 61 | 521 | 6042 |
| 5. | East - Jakarta | 182.57 | 6 | 59 | 517 | 6082 |
| | DKI JAKARTA | 654.90 | 30 | 236 | 2.146 | 26.387 |

*) Jakarta statistical office.

TABLE 2
THE TOTAL NUMBER OF POPULATION, HOUSEHOLDS AND ELCO FOR
THE SPECIAL CAPITAL PROVINCE OF JAKARTA IN
1980 (CENSUS)

| No. | Territory | Total Population | Population Density (Sq. Km) | Total Number of Household | Total Elco |
|-----|----------------------|---------------------|--------------------------------|------------------------------|------------|
| 1. | Central - Jakarta | 1.245.026 | 22.861 | 225.419 | 206.674 |
| 2. | North - Jakarta | 978.620 | 7.011 | 194.428 | 162.451 |
| 3. | West - Jakarta | 1.234.924 | 9.394 | 235.093 | 204.997 |
| 4. | South - Jakarta | 1.581.942 | 10.773 | 296.971 | 262.602 |
| 5. | East - Jakarta | 1.460.068 | 8.199 | 277.403 | 242.371 |
| | DKI JAKARTA | 6.500.580 | 9.999 | 1.229.314 | 1.079.096 |

TABLE 3.
THE POPULATION GROWTHS OF SPECIAL CAPITAL
PROVINCE OF JAKARTA IN THE YEARS
1941-1966 ; 1971 - 1980

| Year | Total Population | Average Annual Increment | Population Density per Sq. Km |
|------|------------------|--------------------------|-------------------------------|
| 1941 | 544.823 | —% | — |
| 1961 | 2.906.533 | —% | 5.037 |
| 1971 | 4.546.492 | 4,5 % | 8.007 |
| 1981 | 6.500.580 | 4,0 % | 9.999 |
| 1984 | 7.540.823 | 3,8 % | 11.514 |

*) Data from Censuses

TABLE 4.
THE POPULATION GROWTH OF THE SPECIAL CAPITAL
PROVINCE OF JAKARTA ACCORDING TO TERRITORY
IN 1971 - 1980

| No. | Territory | Population | | Average Annual Increment |
|-----|-----------------|------------|-----------|--------------------------|
| | | 1971 | 1980 | |
| 1. | Central Jakarta | 1.260.297 | 1.245.026 | — 0,14% |
| 2. | North Jakarta | 612.447 | 978.620 | 5,35% |
| 3. | West Jakarta | 820.756 | 1.234.942 | 4,54% |
| 4. | South Jakarta | 1.050.859 | 1.581.942 | 4,65% |
| 5. | East Jakarta | 802.133 | 1.460.868 | 6,88% |
| | DKI JAKARTA | 4.546.492 | 6.600.580 | 4,06% |

*) Data From Censuses

TABLE 5.
THE COMPOSITION OF THE POPULATION IN THE SPECIAL CAPITAL
PROVINCE OF JAKARTA ACCORDING TO
AGE GROUPS, PURSUANT TO THE CENSUSES OF
1961, 1971 and 1980

| Age-Group Year | The returns of of the census of 1961 in % | The returns of of the census of 1971 in % | The returns of of the census of 1980 in % |
|-------------------|---|---|---|
| 0 - 4 | 17,59 | 16,86 | 14,22 |
| 5 - 14 | 22,65 | 26,35 | 24,13 |
| 15 - 24 | 21,88 | 21,37 | 24,79 |
| 25 and up | 37,88 | 35,42 | 36,86 |

TABLE 6.
NUMBER OF MEDICAL, FACILITIES AND MEDICAL
PERSONNEL BY TYPE IN THE SPECIAL CAPITAL
PROVINCE OF JAKARTA. IN 1982. *)

| No. | Medical Facility/Personell | Total |
|-----|---|-------|
| 1. | General Hospitals | 24 |
| 2. | Special Hospitals | 17 |
| 3. | Military Hospitals | 4 |
| 4. | Total number of hospital beds | 9.356 |
| 5. | Confinement clinics | 196 |
| 6. | Total number of confinement clinic beds | 3.461 |
| 7. | Maternal Care Consultancy Bureaux | 336 |
| 8. | Family Planning Polycliniques | 393 |
| 9. | General Polycliniques | 370 |
| 10. | Distrot Health Centers | 30 |
| 11. | Kelurahan Health Centers | 291 |
| 12. | Health Maintenance Stations | 119 |
| 13. | A p thecaries | 333 |
| 14. | Pharmaceutical Plants | 81 |
| 15. | General Practitioners | 2.677 |
| 16. | Drugstores | 165 |
| 17. | Dentists | 963 |
| 18. | Midwives | 1.948 |
| 19. | Assitant Pharmacits | 769 |
| 20. | Pharmacits | 3.884 |
| 21. | Laboratory Clinics | 81 |

*) Data from Jakarta Statistical Office.

TABLE 7
THE VITAL STATISTICS FROM JAKARTA
1971 - 1980

| | The 1971 Census | The 1980 Census |
|--------------------|-----------------|-----------------|
| - C B R | 42 %o | 35 %o |
| - C D R | 17 %o | 12 %o |
| - Natural Increase | 25 %o | 23 %o |
| - Migrations | 20 %o | 17 %o |

TABLE 8
THE CHANGES IN THE KNOWLEDGE ON FAMILY PLANNING OF
THE POPULATION OF THE SPECIAL CAPITAL PROVINCE
OF JAKARTA IN % : 1968, 1975 and 1982. *)

| No. | Resprndent's Knowledge about Family Planning | 1968 | 1975 | 1982 |
|-----|--|------|------|------|
| 1. | Complete Ignorance | 76 | 26 | 3,6 |
| 2. | Know Family Planning Methods | 24 | 74 | 96,4 |
| | Total (%) | 100 | 100 | 100 |

*) F.P Survey (FKM. UI).

TABLE 9.
A COMPARISON OF THE CONTRACEPTIVE MIXES IN THE FAMILY
PLANNING PROGRAM IN THE SPECIAL CAPITAL
PROVINCE OF JAKARTA
1979/1980, 1980/1981 and 1983/1984 *).

| Kinds of contraceptives | 1979/1980 | 1980/1981 | 1983/1984 |
|-------------------------|----------------|----------------|------------------|
| Pill + Injection | 66.650 (66,7%) | 93.034 (69,2%) | 280.738 (46,64%) |
| IUD | 21.869 (21,9%) | 27.507 (20,5%) | 241.579 (40,14%) |
| Condom + OV | 5.991 (5,9 %) | 8.191 (6,1%) | 31.278 (5,2%) |
| Surgery | 5.457 (5,5 %) | 5.631 (4,2%) | 48.287 (8,02%) |

*) Feed back from BKKBN.

TABLE 10.
CU-DISTRIBUTION ACCORDING TO THE KINDS OF CONTRACEPTIVE
BY TERRITORY WITHIN THE SPECIAL CAPITAL
PROVINCE OF JAKARTA
IN % SEPT 1984 *)

| No. | TERRITORY | IUD | PILL | INJECTION | OPERATION | CONDOM | TOTAL |
|-----|-----------------|-------|-------|-----------|-----------|--------|-------|
| 1. | Central-Jakarta | 60.48 | 9.69 | 7.03 | 21.33 | 1.47 | 100.0 |
| 2. | North-Jakarta | 29.82 | 35.85 | 27.05 | 2.31 | 4.97 | 100.0 |
| 3. | West-Jakarta | 32.39 | 40.24 | 18.59 | 3.20 | 5.58 | 100.0 |
| 4. | South-Jakarta | 38.95 | 31.37 | 18.55 | 3.79 | 7.34 | 100.0 |
| 5. | East-Jakarta; | 29.35 | 39.88 | 19.66 | 4.26 | 6.85 | 100.0 |
| | DKI JAKARTA | 40.14 | 29.91 | 16.73 | 8.2 | 5.20 | 100.0 |

*) Feed back from BKKBN.

TABLE 11
CU - DISTRIBUTION ACCORDING TO THE BKKBN FEED BACK,
SEPTEMBER 1984 IN THE SPECIAL CAPITAL PROVINCE
OF JAKARTA BY TERRITORY EXPRESSED AS %
AGAINST ELCO. *)

| | TERRITORY | NUMBER OF THE ACTIVE ACCEPTORS | CU/ELCO |
|----|----------------------|--------------------------------|---------|
| 1. | Central - Jakarta | 150.636 | 70,06 |
| 2. | North - Jakarta | 58.160 | 32,57 |
| 3. | West - Jakarta | 116.094 | 52,07 |
| 4. | South - Jakarta | 148.207 | 54,98 |
| 5. | East - Jakarta | 128.785 | 51,23 |
| | DKI JAKARTA | 601.882 | 52,91 |

*) Source : Feed Back From BKKBN

TABLE 12
THE CONTRACEPTIVE CURRENT USERS IN THE SPECIAL
CAPITAL PROVINCE OF JAKARTA
1974/'75 - 1984/'85.

| NO. | Y E A R | NUMBER OF CURRENT USERS CONTRACEPTIVE | % CU:ELCO |
|-----|-------------|---------------------------------------|-----------|
| 1. | 1974/'75 | 101.427 | 11,09 |
| 2. | 1975/'76 | 117.430 | 12,84 |
| 3. | 1976/'77 | 144.035 | 14,93 |
| 4. | 1977/'78 | 176.397 | 20,97 |
| 5. | 1978/'79 | 188.024 | 21,86 |
| 6. | 1979/'80 | 189.983 | 20,29 |
| 7. | 1980/'81 | 237.313 | 24,73 |
| 8. | 1981/'82 | 275.146 | 27,26 |
| 9. | 1982/'83 | 444.677 | 41,42 |
| 10. | 1983/'84 | 581.125 | 51,87 |
| 11. | 1984/'85 *) | 601.882 | 52,91 |

Sources *) Data Sep'84. From BKKBN

TABLE 13.
THE NUMBER OF BAHTERA KENCANA CLUBS IN THE SPECIAL
CAPITAL OF JAKARTA IN SEPT' 1984/'85 *

| NO. | TERRITORY | NUMBERS RW | NUMBER OF BAHTERA KENCANA CLUB | AVERAGE OF THE CLUB/ RW |
|--------------------------------|-----------------|------------|--------------------------------|-------------------------|
| 1. | Central-Jakarta | 388 | 787 | 2,03 |
| 2. | North-Jakarta | 301 | 251 | 0,83 |
| 3. | West-Jakarta | 412 | 5.173 | 12,55 |
| 4. | South-Jakarta | 525 | 524 | 1,00 |
| 5. | East-Jakarta | 533 | 2.576 | 5,17 |
| The Special Capital of Jakarta | | 2,159 | 9,491 | 4,40 |

Source *) BKKBN JAKARTA

TABLE 14
TOTAL MIDYEAR POPULATION, DKI JAKARTA, 1941-1982

| YEAR | POPULATION | YEAR | POPULATION |
|------|------------|--------|------------|
| 1941 | 544.823 | 1960 | 2.910.858 |
| 1942 | 563.009 | 1961 | 2.906.533 |
| 1943 | 621.827 | 1962 | 3.022.107 |
| 1944 | 644.236 | 1963 | 3.154.405 |
| 1945 | 623.343 | 1964 | 3.301.870 |
| 1946 | 601.964 | 1965 | 3.462.945 |
| 1947 | 599.821 | 1966 | 3.639.465 |
| 1948 | 823.356 | 1967 | 3.806.866 |
| 1949 | 1.340.625 | 1968 | 3.981.768 |
| 1950 | 1.432.085 | 1969 | 4.273.863 |
| 1951 | 1.661.125 | 1970 | 4.437.135 |
| 1952 | 1.781.723 | 1971 | 4.576.009 |
| 1953 | 1.795.831 | 1972 | 4.755.279 |
| 1954 | 1.823.918 | *1973 | 4.973.210 |
| 1955 | 1.884.700 | *1974 | 5.182.597 |
| 1956 | 1.889.618 | *1975 | 5.403.957 |
| 1957 | 1.945.883 | *1976 | 5.701.469 |
| 1958 | 2.025.959 | *1977 | 5.925.417 |
| 1959 | 2.811.835 | *1978 | 6.081.963 |
| | | *1979 | 6.239.293 |
| | | **1980 | 6.503.227 |
| | | *1981 | 6.555.954 |
| | | *1982 | 6.715.273 |

* Hasil Proyeksi Penduduk

** Sensus Penduduk 1980

FIGURE 1
GROWTH OF TOTAL POPULATION: DKI JAKARTA, 1960 - 1982

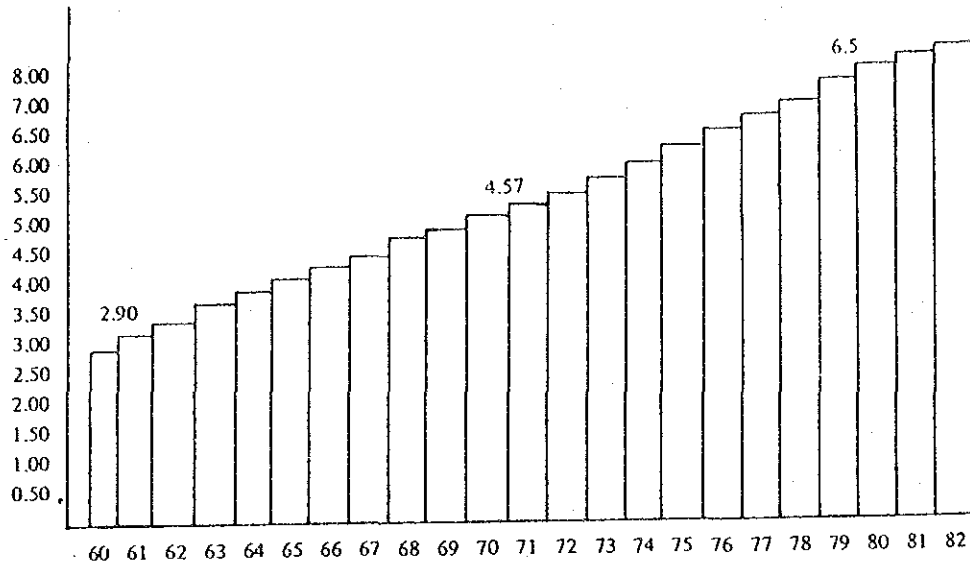


FIGURE 2
PERCENTAGE DISTRIBUTION OF POPULATION BY 5 YEARS
AGE GROUP AND SEX DKI JAKARTA 1982

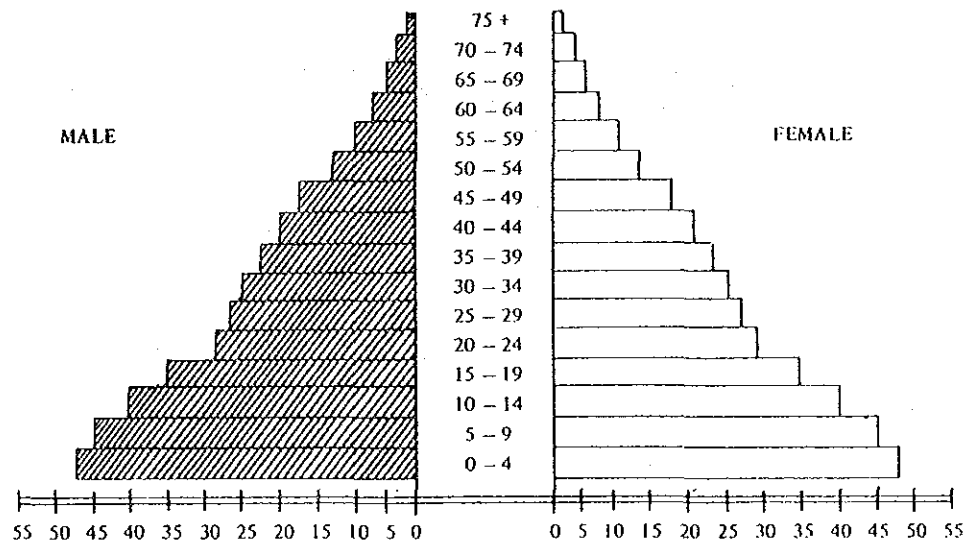
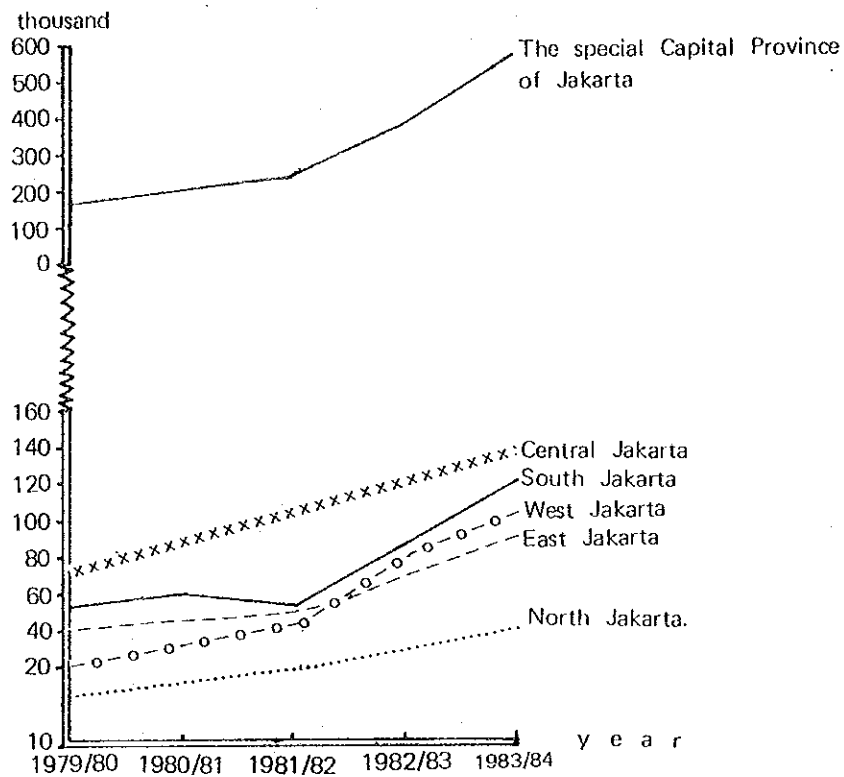


FIGURE : 3
THE TREND OF THE CONTRACEPTIVE CURRENT USERS PER
TERRITORY IN THE SPECIAL CAPITAL PROVINCE OF
JAKARTA (1978/'80 — 1983/'84)



Note : Laju Bahtera
 Operations was started

Source: Feed back from BKKBN (Central
 office) March . 84.

